

令和 5 年度

第 2 回

福島県渋滞対策連絡協議会
説明資料

令和 6 年 3 月 6 日

- 1. 福島県内の主要渋滞箇所について..... P 2
 - これまでの経緯..... P 3
 - 主要渋滞箇所の確認..... P 5
 - 開通・事業完了による影響整理..... P 13
- 2. 道路利用者会議要望箇所について..... P 20
- 3. 県内3地区のTDM施策について..... P 24
- 4. 県北地区の現状について..... P 47
- 5. 今後の予定..... P 51
- 6. 災害時の交通マネジメント（情報提供） P 58

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

●これまでの経緯：福島県渋滞対策連絡協議会の構成

- 平成24年度に、福島県内の主要渋滞箇所を特定。以降、福島県渋滞対策連絡協議会を開催。
- 主要渋滞箇所の集中する県内4地区（県北地区、県中・県南地区、いわき・相双地区、会津地区）については、渋滞状況の検証およびソフト対策検討のためワーキンググループ（WG）を設置。



1. 福島県内の主要渋滞箇所について

●これまでの経緯：福島県渋滞対策連絡協議会の開催状況

平成24年度

- 交通基礎データの共有、意見交換 等
- 主要渋滞箇所抽出の考え方、パブリック・コメント実施方針の確認
- 主要渋滞箇所（素案）の決定
- パブリック・コメント等を含めた地域の主要渋滞箇所の特定（公表：H25.1.24）

平成25年度

- 今後の進め方（案）、対応の基本方針(案)の確認、各エリアにおけるWGの開催

平成28年度

- 主要渋滞箇所の位置する全ての市町村をWGメンバーに追加
- 浜通り地区WGの追加
- 「地区WG」に名称変更
郡山エリアWG⇒県中・県南地区WG、会津エリアWG⇒会津地区WG

平成29年度

- 道路利用者会議より要望のあった箇所を「道路利用者会議要望箇所」として登録
- 道路利用者要望箇所の対策推進

令和2年度

- 「地区WG」に名称変更
福島エリアWG⇒県北地区WG、いわきエリアWG⇒いわき・相双地区WG
- TDMの検討を開始

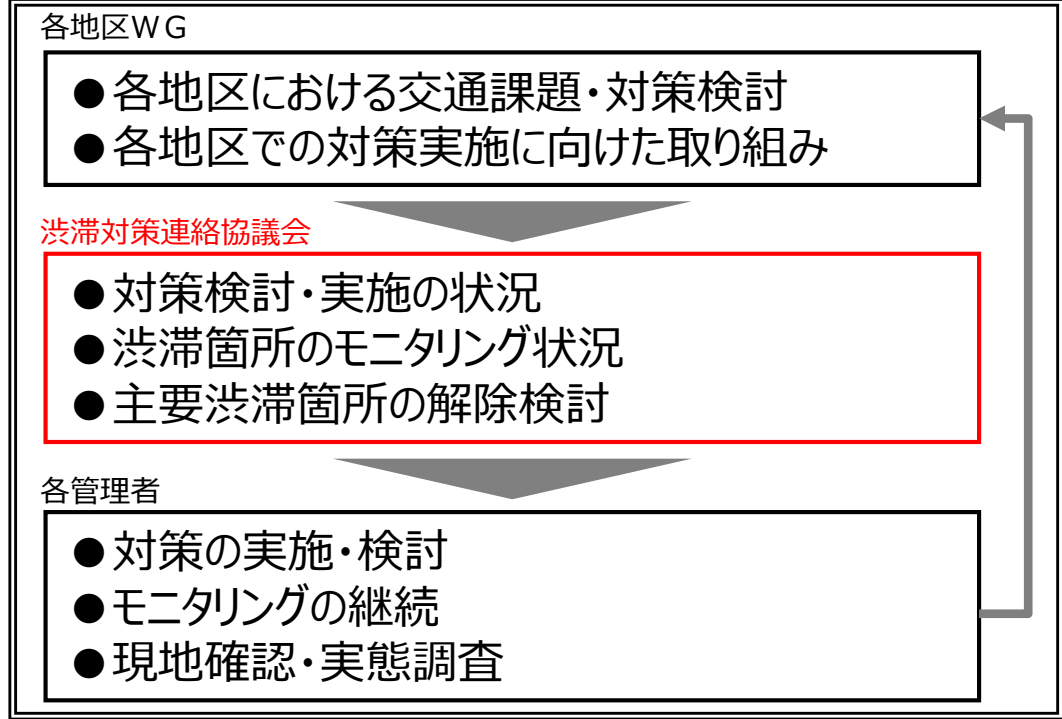
令和3年度より

- TDMの実施

令和4年度

- 浜通り地区WGをいわき・相双地区WGへ統合
※浜通り地区の交通状況は、いわき・相双地区WGでモニタリングを継続

毎年の取り組み（平成26～29年度：年1回、平成30年度より：年2回実施）



1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 主要渋滞箇所の確認：福島県内の主要渋滞箇所

・福島県内における主要渋滞箇所は以下のとおり。

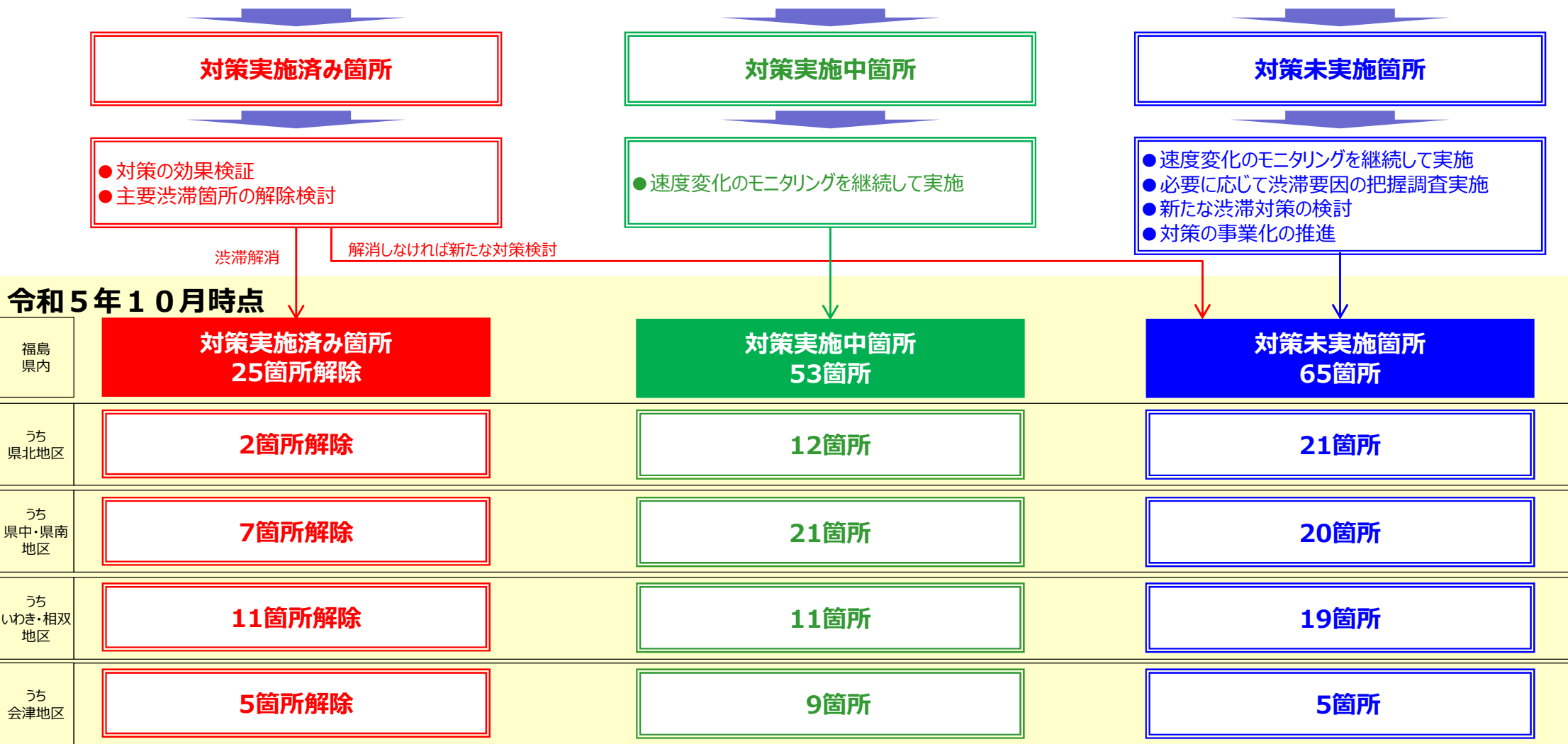
◎ 一般道：現在 118 箇所（当初 143 箇所）

…うち県北地区 33 箇所（当初 35 箇所）、県中・県南地区 41 箇所（当初 48 箇所）

いわき・相双地区 30 箇所（当初 41 箇所）、会津地区 14 箇所（当初 19 箇所）

※当初：平成24年度

主要渋滞箇所の速度変化をモニタリング



1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 主要渋滞箇所の確認：主要渋滞箇所の解除ルール見直しについて

- 主要渋滞箇所については、最新の速度データを用いて走行状況を把握。
- 事業完了、一部開通等、道路整備により状況が変化した箇所は、主要渋滞箇所の解除候補として選定。
- 解除候補箇所は、主要渋滞箇所特定時の条件に対する速度の変化状況、現地状況確認結果を総合的に判断して、主要渋滞箇所の解除の可否を決定する。

主要渋滞箇所の状況把握

〔速度データ更新（ETC2.0データ）
例年は4月・10月〕

解除候補箇所の選定

〔事業完了、一部開通等により状況変化が生じた箇所が対象〕

詳細分析 （詳細なデータ分析、現地確認）

- 分析1 <速度が主要渋滞箇所特定時の条件（20km/h以上等）をクリアすることを確認>
分析2 <現地の状況より渋滞発生の有無を確認>

分析1、2を総合的に判断して、主要渋滞箇所の解除の可否を決定

解除

継続

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

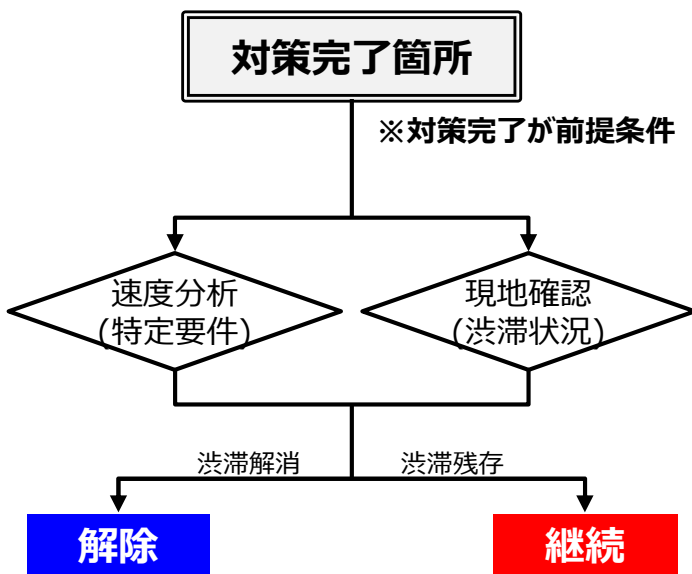
● 主要渋滞箇所の確認：主要渋滞箇所の解除ルール見直しについて

- 現行の主要渋滞箇所【解除ルール】では、対策実施を前提に解除の可否を検証するフローとなっており、他の要因で渋滞が解消している対策未実施箇所は解除出来ないものとなっている。
- 今年度、対策未実施で渋滞解消となっている箇所の有無等を整理し、来年度以降の解除ルールの見直しの可否を判断する。
- 第1回渋滞協をうけ対策未実施箇所の渋滞状況を確認したところ、道路管理者からは渋滞解消している旨の意見は出されなかった。

■ 解除ルールの見直しに向けた検討の流れ

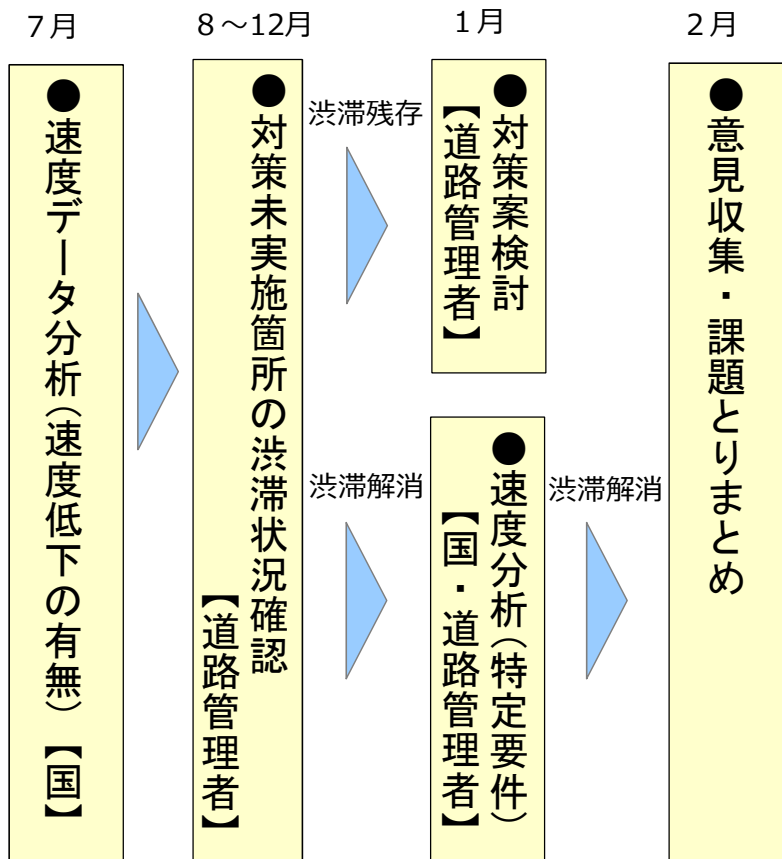
(令和4年度)

● 現行解除ルールの課題確認



(令和5年度)

● 対策未実施箇所の渋滞状況確認

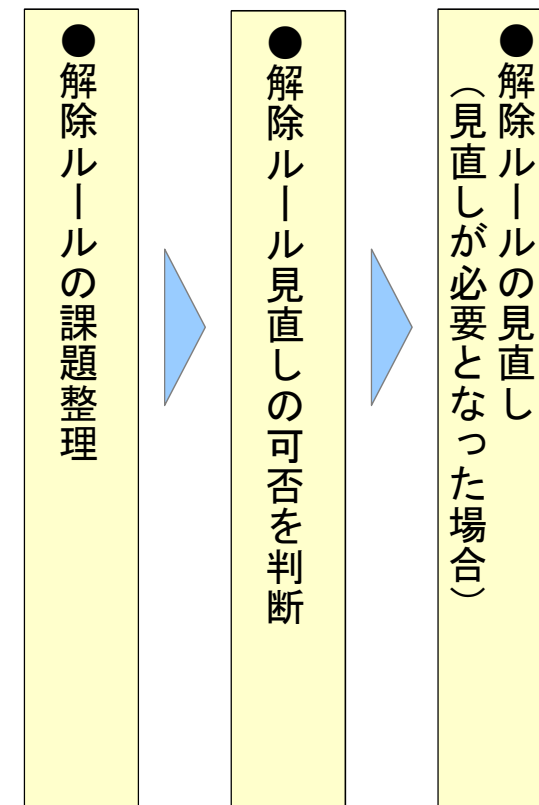


【】:担当

(令和6年度以降)

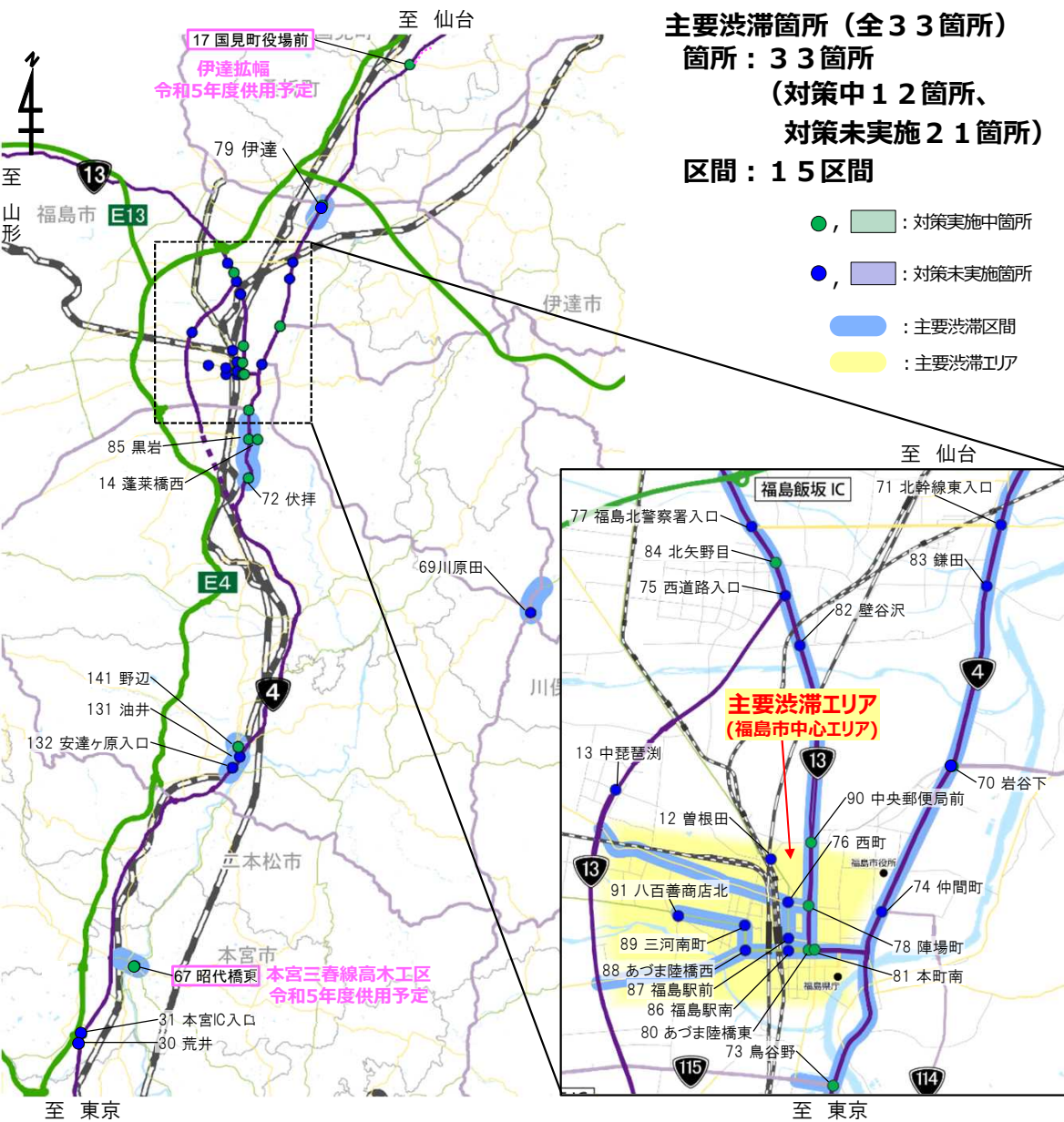
● 解除ルール見直しの可否検討

状況確認は継続的に実施



1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 主要渋滞箇所の確認：県北地区内の主要渋滞箇所



主要渋滞箇所 (全 33 箇所)
箇所：33 箇所
(対策中 12 箇所、
対策未実施 21 箇所)
区間：15 区間

- , ■ : 対策実施中箇所
- , ■ : 対策未実施箇所
- : 主要渋滞区間
- : 主要渋滞エリア

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域
 区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間
 箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

■ 区間

※は複数の区間に含まれる箇所

区間名	箇所名	管理者 (主/従)	箇所名 (よみ)
3 本宮岩代線 (荒町交差点～昭代橋東交差点)	67 昭代橋東	県/県	しよだいはしひがし
4 一般国道349号 (川原田交差点～飯坂交差点)	69 川原田	県/県	かわはらだ
6 一般国道13号 (あづま陸橋東交差点～中央郵便局前交差点)	90 中央郵便局前	国/市	ちゅうおうゆうびんきょくまえ
	80 あづま陸橋東	国/県・市	あづまりつきょうひがし
	78 陣場町	国/県・市	じんばちよう
7 福島微温湯線 (あづま陸橋西交差点～体育館入口交差点)	88 あづま陸橋西	県/県・市	あづまりつきょうにし
8 福島吾妻裏磐梯線 (あづま陸橋西交差点～八百善商店北交差点)	88※ あづま陸橋西	県/県・市	あづまりつきょうにし
	91 八百善商店北	県/市	やおぜんしよてんきた
	89 三河南町	県/市	みかわみなみまち
9 福島飯坂線 (福島駅南交差点～西町交差点)	86 福島駅南	県/県・市	ふくしまえきみなみ
	87 福島駅前	県/県・市	ふくしまえきまえ
	76 西町	県/県	にしまち
10 一般国道13号、福島吾妻裏磐梯線 (舟場町交差点～あづま陸橋西交差点)	81 本町南	国/市	もたちみなみ
	80※ あづま陸橋東	国/県・市	あづまりつきょうひがし
	86※ 福島駅南	県/県・市	ふくしまえきみなみ
	88※ あづま陸橋西	県/県・市	あづまりつきょうにし
11 福島停車場線 (福島駅南交差点～栄町交差点)	87※ 福島駅前	県/県	ふくしまえきまえ
12 庭坂福島線 (笹木野北中谷地交差点～陣場町交差点)	76※ 西町	県/県	にしまち
	78※ 陣場町	国/県・市	じんばちよう
	75 西道路入口	国/国	にしどうろいりぐち
13 一般国道13号 (中央郵便局前交差点～福島北警察署入口交差点)	84 北矢野目	国/市	きたやのめ
	82 壁谷沢	国/市	かべやさわ
	77 福島北警察署入口	国/県	ふくしまきたけいさつしよいりぐち
	73 鳥谷野	国/県・市	とやの
14 一般国道4号 (伏拝交差点～福島市境)	85 黒岩	国/市	くろいわ
	72 伏拝	国/市	ふしおがみ
	74 仲間町	国/県・市	ちゅうげんちよう
	70 岩谷下	国/県・市	いわやした
	83 鎌田	国/市	かまた
	71 北幹線東入口	国/県	きたかんせんひがしいりぐち
	73※ 鳥谷野	国/県・市	とやの
15 一般国道115号 (鳥谷野交差点～郷野目交差点)	73※ 鳥谷野	国/県・市	とやの
16 一般国道4号 (伊達交差点～諏訪野団地入口交差点)	79 伊達	国/県	だて
46 一般国道4号 (榎戸分合流部～油井交差点)	131 油井	国/県	ゆい
	132 安達ヶ原入口	国/県・市	あだちがはらいりぐち
47 福島安達線 (油井交差点～野辺交差点)	131※ 油井	国/県	ゆい
	141 野辺	県/市	のべ

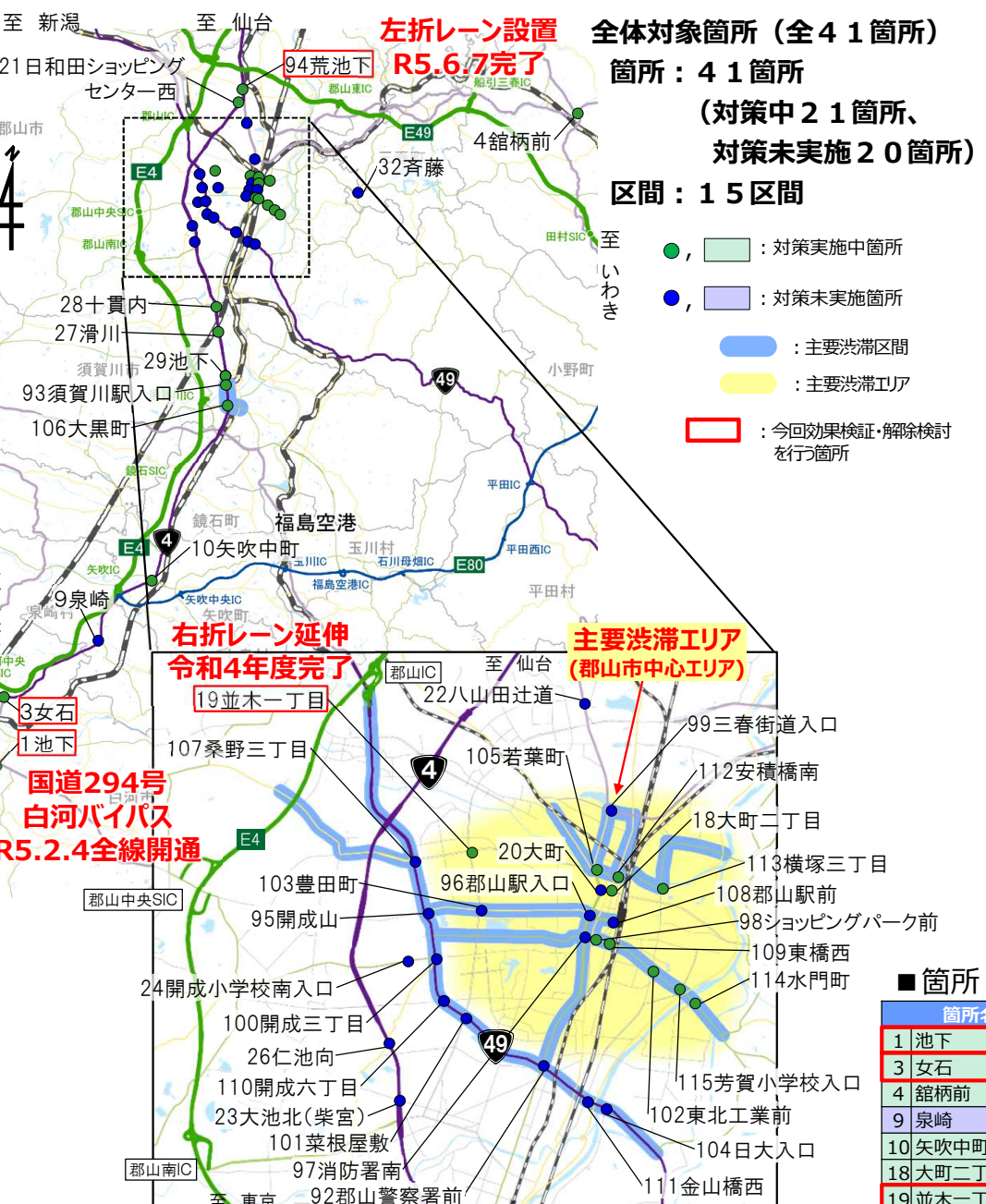
■ 箇所

箇所名	管理者 (主/従)	箇所名 (よみ)
12 曾根田	県/市	そねだ
13 中琵琶湖	国/市	なかびわぶち
14 蓬萊橋西	市/市	ほうらいはしにし
17 国見町役場前	国/県	くにみまちやくばまえ

箇所名	管理者 (主/従)	箇所名 (よみ)
30 荒井	国/県	あらい
31 本宮 I C 入口	国/市・NEXCO	もとみやいんたーちえんじいりぐち

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 主要渋滞箇所の確認：県中・県南地区内の主要渋滞箇所



エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域
 区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間
 箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

■ 区間

※は複数の区間に含まれる箇所

区間名	箇所名	管理者(主/従)	箇所名(よみ)
17 荒井郡山線 (若葉町交差点～三春街道入口交差点)	105 若葉町	県/県・市	わかばちよう
	99 三春街道入口	県/県	みはるかいでういりぐち
18 一般国道288号(三春街道入口交差点～富久山久保田交差点)	99※ 三春街道入口	県/県	みはるかいでういりぐち
	105※ 若葉町	県/県・市	わかばちよう
	112 安積橋南	県/県	あさかばしみなみ
19 郡山大越線 (若葉町交差点～阿久津交差点)	113 横塚三丁目	県/市	よこづかさちようめ
	108 郡山駅前	県/市	こおりやまきまえ
	96 郡山駅入口	県/県	こおりやまきいりぐち
20 河内郡山線、郡山停車場線 (郡山駅前交差点～開成山交差点)	103 豊田町	県/市	とよたまち
	95 開成山	国/県・市	かいせいざん
	102 東北工業前	県/市	とうほくこうぎようまえ
21 小野郡山線 (大平入口交差点～消防署南交差点)	114 水門町	県/市	すいもんまち
	115 芳賀小学校入口	県/市	はがしょうがっこういりぐち
	109 東橋西	県/市	あずまばしにし
	98 ショッピングパーク前	県/県	しょうびんぐぱーくまえ
	97 消防署南	県/県	しょうぼうしよみなみ
22 郡山停車場線 (郡山警察署前交差点～郡山駅入口交差点)	92 郡山警察署前	国/県	こおりやまけいさつしよまえ
	97※ 消防署南	県/県	しょうぼうしよみなみ
	96※ 郡山駅入口	県/県	こおりやまきいりぐち
23 郡山湖南線(消防署南交差点～開成二丁目交差点)	97※ 消防署南	県/県	しょうぼうしよみなみ
24 荒井郡山線、うねめ通り(若葉町交差点～磐越西線踏切交差点)	105※ 若葉町	県/県・市	わかばちよう
25 須賀川二本松線(富久山久保田交差点～安積橋南交差点)	112※ 安積橋南	県/県	あさかばしみなみ
26 須賀川二本松線(ショッピングパーク前交差点～中町交差点)	98※ ショッピングパーク前	県/県	しょうびんぐぱーくまえ
	92※ 郡山警察署前	国/県	こおりやまけいさつしよまえ
27 一般国道49号 (金屋上川原交差点～郡山ICランプ)	101 菜根屋敷	国/市	さいこんやしき
	110 開成六丁目	国/市	かいせいろくちようめ
	111 金山橋西	国/市	かなやまばしにし
	100 開成三丁目	国/県・市	かいせいさんちようめ
	95※ 開成山	国/県・市	かいせいざん
	107 桑野三丁目	国/県・市	くわのさんちようめ
	104 日大入口	国/市	にちだいいりぐち
	107※ 桑野三丁目	国/県・市	くわのさんちようめ
28 河内郡山線(片平町の場合交差点～桑野三丁目交差点)	107※ 桑野三丁目	国/県・市	くわのさんちようめ
	94 荒池下	国/県	あらいけした
29 一般国道4号(日和田ランプ～荒池下交差点)	106 大黒町	国/県	だいこくちよう
30 古殿須賀川線(大黒町交差点～市役所前交差点)	106※ 大黒町	国/県	だいこくちよう
	93 須賀川駅入口	国/市	すかがわえきいりぐち

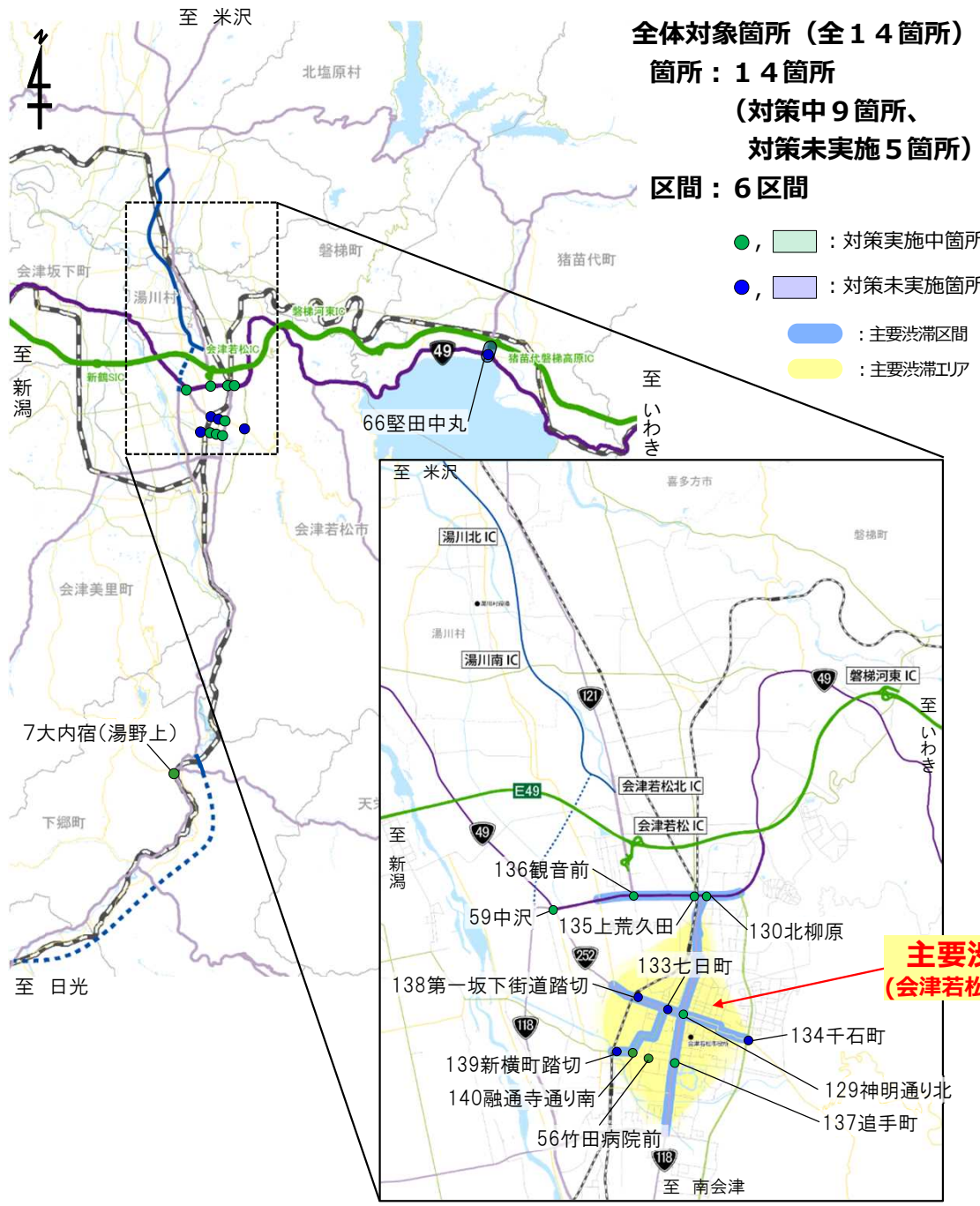
■ 箇所

箇所名	管理者(主/従)	箇所名(よみ)	箇所名	管理者(主/従)	箇所名(よみ)
1 池下	県/県	いけした	21 日和田ショッピングセンター西	国/市	ひわだしよびんぐせんたーにし
3 女石	国/県	おんないし	22 八山田辻道	県/市	やつやまだつじみち
4 館柄前	県/県	たてがらまえ	23 大池北(柴宮)	国/市	おおいけきた(しばみや)
9 泉崎	国/県	いずみざき	24 開成小学校南入口	県/-	かいせいしょうがっこうみなみいりぐち
10 矢吹中町	国/県	やぶきなかまち	26 仁池向	国/県	にいでむかい
18 大町二丁目	市/市	おおまちにちようめ	27 滑川	国/市	なめかわ
19 並木一丁目	市/市	なみきいちちようめ	28 十貫内	国/県・市	じゅっこうじ
20 大町	県/市	おおまち	29 池下	国/市	いけした
			32 斉藤	県/県	さいとう

□：今回効果検証・解除検討を行う箇所

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 主要渋滞箇所の確認：会津地区内の主要渋滞箇所



■ 区間

※は複数の区間に含まれる箇所

区間名	箇所名	管理者 (主/従)	箇所名 (よみ)
5 一般国道115号 (堅田中丸交差点～猪苗代磐梯高原IC)	66 堅田中丸	国/県	かただなかまる
41 一般国道118号 (年貢町交差点～北柳原交差点)	137 追手町	県/市	おうてまち
	129 神明通り北	県/県	しんめいどおりきた
42 一般国道252号 (若宮交差点～神明通り北交差点)	138 第一坂下街道踏切	県/-	だいいちばんげかいどうふみきり
	133 七日町	県/県	なぬかまち
	129※ 神明通り北	県/県	しんめいどおりきた
43 湯川大町線 (神明通り北交差点～千石町交差点)	129※ 神明通り北	県/県	しんめいどおりきた
	134 千石町	県/県	せんごくまち
44 会津若松三島線 (七日町交差点～新横町踏切)	133※ 七日町	県/県	なぬかまち
	139 新横町踏切	県/-	しんよこまちふみきり
	140 融通寺通り南	県/市	ゆうづうじどおりみなみ
45 一般国道49号 (郷ノ原交差点～達磨交差点)	130 北柳原	国/県・市	きたやなぎはら
	135 上荒久田	国/県	かみあらくだ
	136 観音前	国/県	かんのんまえ

■ 箇所

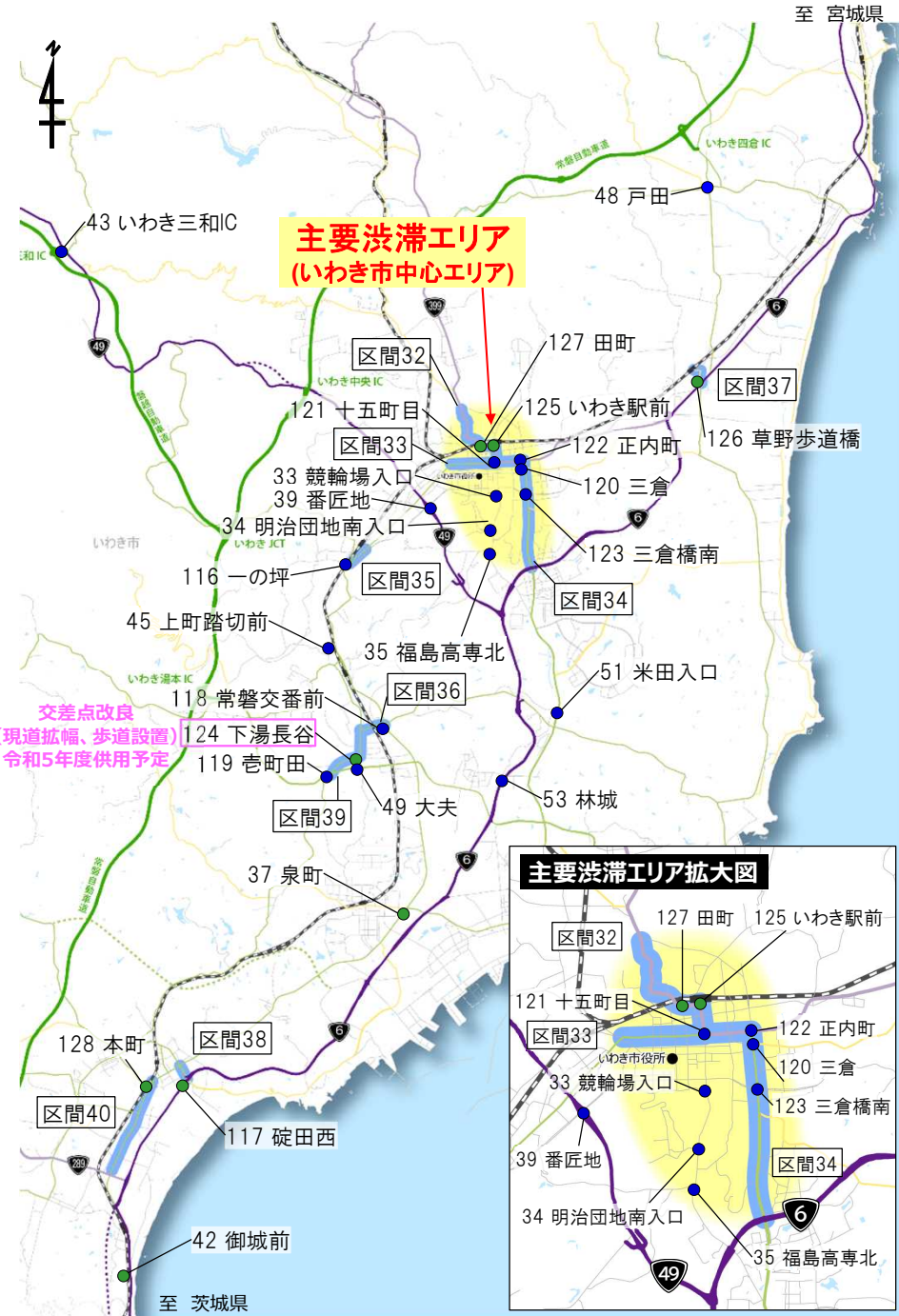
箇所名	管理者 (主/従)	箇所名 (よみ)
7 大内宿 (湯野上)	県/県	おおうちじゆく (ゆのかみ)
56 竹田病院前	市/市	たけだびょういんまえ
59 中沢	国/県	なかさわ

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域
 区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間
 箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

主要渋滞エリア (会津若松市中心エリア)

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 主要渋滞箇所の確認：いわき地区内の主要渋滞箇所



■ 区間

※は複数の区間に含まれる箇所

区間名	箇所名	管理者 (主/従)	箇所名 (よみ)
32 一般国道399号 (北目町交差点～いわき駅前交差点)	121 十五町目	県/県	じゅうごちようめ
	127 田町	県/市	たまち
	125 いわき駅前	県/-	いわきえきまえ
33 いわき上三坂小野線・国道399号 (内郷御台境交差点～正内町交差点)	121※ 十五町目	県/県	じゅうごちようめ
	122 正内町	県/県	しょうないまち
34 小名浜平線 (正内町交差点～常磐バイパス交差点)	122※ 正内町	県/県	しょうないまち
	120 三倉	県/県	みくら
	123 三倉橋南	県/市	みくらばしみなみ
35 いわき上三坂小野線 (一の坪交差点～内郷駅入口交差点)	116 一の坪	県/県	いちのつぼ
36 江名常磐線 (常磐交番前交差点～堀田交差点)	118 常磐交番前	県/県	じょうばんこうばんまえ
37 草野停車場線 (草野駅歩道橋交差点～草野駅前)	126 草野歩道橋	国/県	くさのほどうきょう
38 日立いわき線 (碓田西交差点～八反田交差点)	117 碓田西	国/県	いかりだにし
39 常磐勿来線 (堀田交差点～壺町田交差点)	124 下湯長谷	県/市	しもゆながや
	119 壺町田	県/県	いっちようだ
40 常磐勿来線 (鶴ヶ町交差点～本町交差点)	128 本町	県/県	ほんちょう

■ 箇所

箇所名	管理者 (主/従)	箇所名 (よみ)
33 競輪場入口	市/市	けいりんじょういりぐち
34 明治団地南入口	市/市	めいじだんちみなみいりぐち
35 福島高専北	市/市	ふくしまこうせんきた
37 泉町	県/県	いずみまち
39 番匠地	国/市	ばんしょうち
42 御城前	国/市	みじょうまえ
43 いわき三和IC	国/県	いわきみわいんたーちえんじ
45 上町踏切前	県/市	かみまちふみきりまえ
48 戸田	県/県	とだ
49 大夫	県/市	だいが
51 米田入口	県/市	こまだいりぐち
53 林城	国/市	りんじょう

全体の主要渋滞対象箇所

箇所：25箇所

(対策中8箇所、
対策未実施17箇所)

区間：9区間

- , □ : 対策実施中箇所
- , □ : 対策未実施箇所
- : 主要渋滞区間
- : 主要渋滞箇所

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域
 区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間
 箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 主要渋滞箇所の確認：相双地区内の主要渋滞箇所



全体の主要渋滞対象箇所
箇所：5箇所
(対策中3箇所、対策未実施2箇所)
区間：3区間

- , □ : 対策実施中箇所
- , □ : 対策未実施箇所
- : 主要渋滞区間

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域
 区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間
 箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

■ 区間

※は複数の区間に含まれる箇所

区間名		箇所名		管理者 (主/従)	箇所名 (よみ)
48	原町浪江線 (市役所入口交差点～南町二丁目交差点)	142	四ツ葉	県/県	よつば
		143	市役所入口	県/県	しゃくしよりぐち
49	原町川俣線 (市役所入口交差点～大町交差点)	143※	市役所入口	県/県	しゃくしよりぐち
50	小浜字町線 (四ツ葉交差点～栄町二丁目交差点)	142※	四ツ葉	県/県	よつば

■ 箇所

箇所名		管理者 (主/従)	箇所名 (よみ)
61	大町	県/県	おおまち
62	中野桜町	県/-	なかのさくらまち
63	高見町	国/県	たかみちよう



1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 開通・事業完了による影響整理

- 今回解除検討を行う主要渋滞箇所は、池下交差点、女石交差点（国道294号白河バイパス）、並木一丁目（右折レーン延伸（全流入方向））、荒池下交差点（左折レーン設置（一）三春日和田線）の4箇所。
- 対策事業完了後の旅行速度、現地確認結果により解除を協議。

▼ 今回効果検証・解除検討を行う箇所

事業完了時期	対策事業	供用日	対策対象箇所	H24特定時の観点抽出基準	効果検証	
					旅行速度検証	渋滞状況確認
令和4年度完了	国道294号 白河バイパス	令和5年2月4日	1.池下交差点	観点② 休日等の渋滞 20km/h以下が1時間越	開通後速度は令和5年GW・盆データで確認	令和5年GW
			3.女石交差点	観点① 継続的な渋滞 20km/h以下が半日以上	開通後速度は令和5年10月データで確認	令和5年7月
	右折レーン延伸 (全流入方向)	令和1~4年度	19.並木一丁目	観点① 継続的な渋滞 20km/h以下が1日中	開通後速度は令和5年10月データで確認	令和5年2月
令和5年度完了	左折レーン設置 (一)三春日和田線)	令和5年6月7日	94.荒池下交差点	観点① 継続的な渋滞 交差点損失時間182.6人時間/時間以上	開通後速度は令和5年10月データで確認	令和5年9月

▼ 国道294号白河バイパス位置図



▼ 並木一丁目交差点位置図



▼ 荒池下交差点位置図



▼ 効果検証・解除検討位置図 (郡山市周辺)



1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 開通・事業完了による影響整理

(1) No.1 一般国道289号 池下交差点 (国道294号白河バイパス) (令和5年2月4日全線供用)

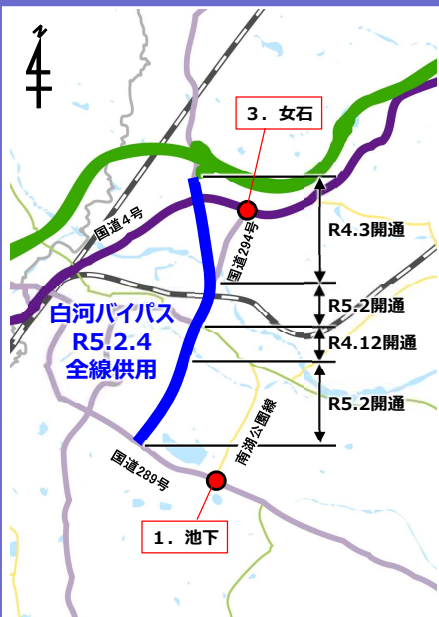
区間図



抽出基準 (H24特定時)

抽出観点	地域区分	抽出基準	民プロデータ
観点② 休日等の渋滞	地方部	20km/h以下が 1時間越	H22 GW・盆

詳細図



旅行速度 (特定時・現状)

● 特定時 ● (平成22年GW・盆)

■ : 20km/h以下 ※民間プロデータ

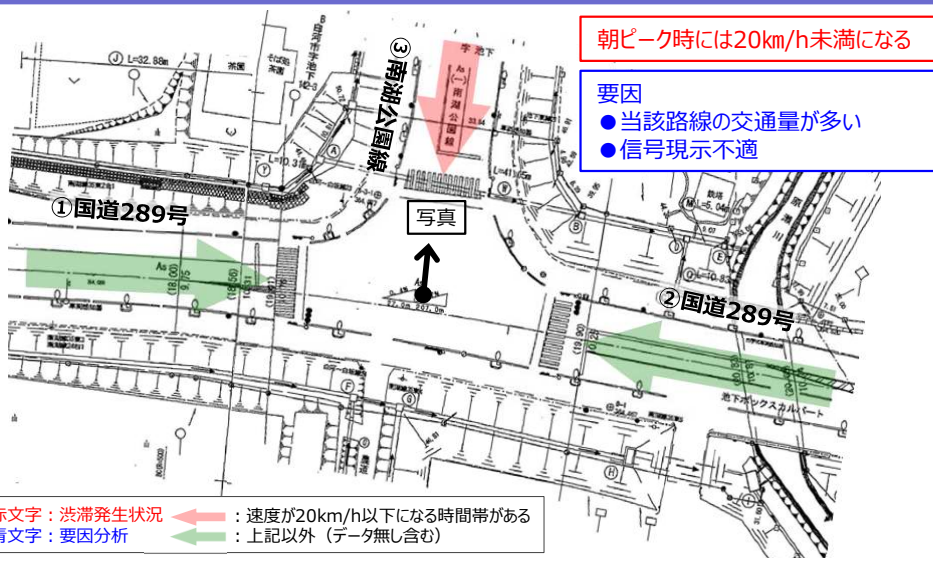
方向	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	平均	判定
① 一般国道289号 (下り)	49.9	45.4	44.6	35.8	30.8	33.6	29.9	22.0	29.6	27.3	34.9	32.8	31.8	
② 一般国道289号 (上り)	31.4	40.2	43.8	42.2	39.9	35.6	50.2	52.1	43.1	45.1	41.5	40.6	42.2	
③ (一)南湖公園線 (上り)	24.3	17.7	23.7	15.7	33.5	28.4	33.0	25.1	30.7	27.8	26.2	25.0	26.7	○

● 現 状 ● (令和5年GW・盆)

■ : 20km/h以下 ※ETC2.0データ

方向	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	平均	判定
① 一般国道289号 (下り)	40.2	39.8	37.9	34.2	32.1	32.5	33.2	33.3	33.6	33.3	34.5	35.2	34.5	
② 一般国道289号 (上り)	40.4	38.8	34.9	33.7	30.2	33.5	36.4	35.7	37.8	38.1	35.4	38.4	35.4	
③ (一)南湖公園線 (上り)	28.1	28.9	28.3	27.9	26.5	27.1	26.6	25.9	26.8	27.3	27.0	26.6	27.1	

渋滞発生状況と要因分析 (対策実施前の状況)



主要渋滞箇所 解除の判断

- H24特定時と比較すると、特定時に20km/hを下回っていた③方向では、旅行速度が向上している。
- 現地で渋滞発生状況を確認した結果、渋滞は見られなかった。
- 旅行速度が20km/hを上回っており、現地確認の結果、渋滞が見られなかったことから、主要渋滞箇所を解除とする。

主要渋滞箇所 解除



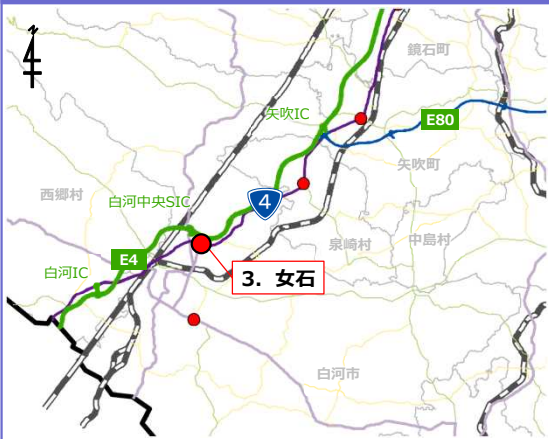
R5.5.3 (水) 8時台撮影

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

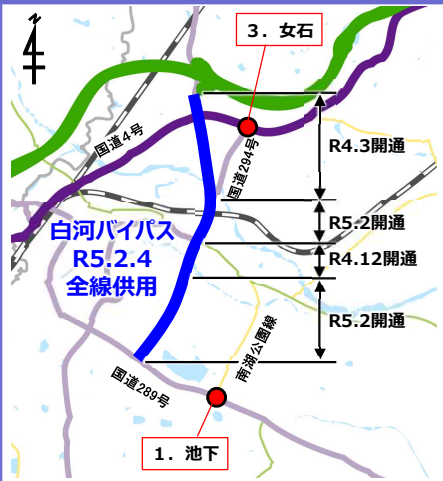
● 開通・事業完了による影響整理

(2) No.3 一般国道4号 女石交差点 (国道294号白河バイパス) (令和5年2月4日全線供用)

区間図



詳細図



旅行速度 (特定時・現状)

● 特定時 ● (平成24年4月平日) ※民間プローブデータ

方向	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	平均	判定
① 一般国道4号 (下り)	39.7	36.6	46.2	43.9	43.1	45.0	36.7	32.5	38.1	36.0	22.5	33.1	35.3	
② 一般国道4号 (上り)	21.6	25.4	36.5	40.3	41.6	41.8	44.0	38.0	39.7	40.1	32.4	28.7	31.3	
③ 一般国道294号 (下り)	13.3	18.7	26.2	25.4	28.7	30.1	26.8	23.9	25.7	25.2	20.6	19.5	20.8	

● 現 状 ● (令和5年10月平日) ※ETC2.0データ

方向	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	平均	判定
① 一般国道4号 (下り)	34.6	44.2	38.0	36.3	35.0	35.4	33.4	28.9	26.5	39.1	30.6	39.4	33.7	
② 一般国道4号 (上り)	25.3	23.1	36.8	38.0	40.2	41.6	39.4	38.0	36.2	39.0	31.8	36.6	35.1	
③ 一般国道294号 (下り)	19.8	20.7	22.0	20.2	21.7	23.3	21.5	21.1	20.6	20.6	21.8	22.8	21.3	

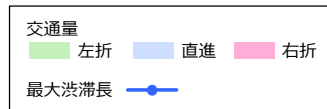
整備前現地状況写真



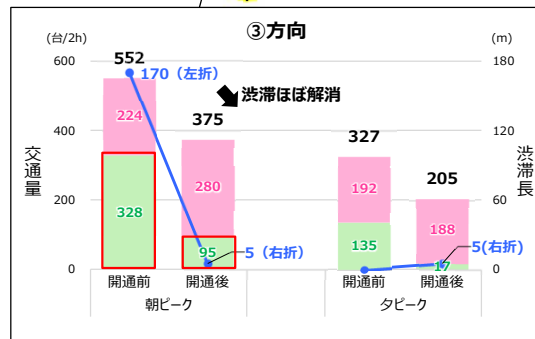
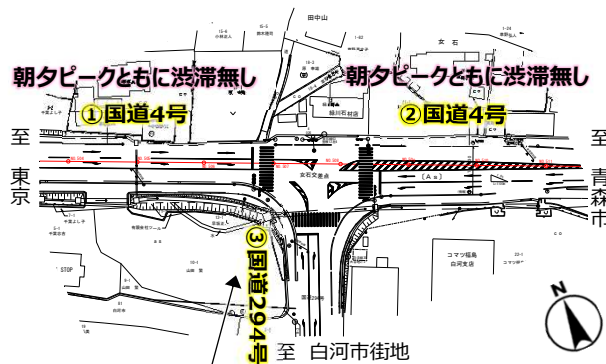
主要渋滞箇所 解除の判断

- H24特定時と比較すると、朝タピーク時間帯において③方向の旅行速度が向上している。
- 朝タピーク時間帯の③方向では、左折方向の交通量が大幅に減少し、渋滞長もほぼ見られない。
- 20km/hを下回る時間帯もあるが、旅行速度は向上し、顕著な渋滞が見られないことから、主要渋滞箇所を解除とする。

主要渋滞箇所 解除



※朝ピーク：7時～9時 タピーク：17時～19時
開通前：R2.12.16(水)
全線開通後：R5.7.12(水)



▼整備後現地状況写真 (朝ピーク)



▼整備後現地状況写真 (タピーク)



抽出基準 (H24特定時)

抽出観点	地域区分	抽出基準	民プロデータ
観点① 継続的な渋滞	DID外	20km/h以下が半日以上 (道路管理者指摘により抽出)	H24.4 平日

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 開通・事業完了による影響整理

(3) No.19 並木一丁目 (右折レーン延伸 (全流入方向)) (令和1年~令和4年度供用)



抽出基準 (H24特定時)

抽出観点	地域区分	抽出基準	民プロデータ
観点① 継続的な渋滞	DID内	20km/h以下が1日中	H24.4平日

対策事業の概要/ 渋滞発生状況と要因分析(対策実施前の状況)



旅行速度 (特定時・現状)

● 特定時 ● (平成24年4月平日) ■ : 20km/h以下 ※民間プロブデータ

方向	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	平均	判定
① 市道 (上り)	15.3	16.9	19.1	17.5	17.6	19.8	18.8	15.8	19.5	17.0	15.4	17.1	17.3	○
② 市道 (上り)	22.4	16.0	19.7	19.2	18.2	20.7	20.0	17.9	19.7	16.9	18.0	16.2	18.6	
③ 市道 (下り)	25.3	24.1	25.1	23.3	22.2	21.5	22.3	23.1	22.2	25.5	21.9	20.3	22.7	
④ 市道 (上り)	24.8	22.3	27.5	24.2	23.8	24.4	24.1	23.8	23.0	22.6	18.0	21.5	23.0	

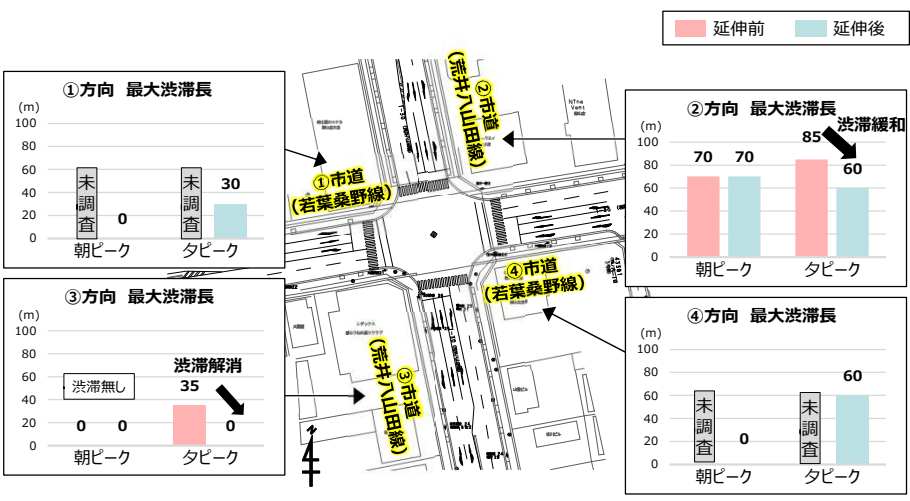
● 現 状 ● (令和5年10月平日) ■ : 20km/h以下 ※ETC2.0データ

方向	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	平均	判定
① 市道 (上り)	23.3	21.8	19.8	20.2	21.3	22.0	21.2	22.3	22.4	20.9	20.1	20.0	21.3	
② 市道 (上り)	22.1	19.8	24.7	25.5	25.4	25.1	24.1	24.5	24.5	23.4	22.9	21.8	23.3	
③ 市道 (下り)	28.9	24.4	28.7	26.4	26.0	26.5	26.3	26.8	23.9	26.5	22.4	25.3	25.9	
④ 市道 (上り)	28.2	25.9	29.4	28.6	27.4	27.4	27.4	27.2	27.0	27.1	23.6	25.6	27.0	

主要渋滞箇所 解除の判断

- 旅行速度は、H24特定時と比較すると、全方向で向上しており、主要渋滞箇所の特定基準である「20km/hが1日中」から外れている。
- 渋滞長は、③方向の渋滞は解消しているが、他方向では渋滞が一部残っている状況。
- 渋滞は一部残っているが、対策により旅行速度が向上し、渋滞の改善が見られることから、主要渋滞箇所を解除とする。

主要渋滞箇所 解除



朝ピーク：7時~9時 夕ピーク：17時~19時
調査日【整備前】H30.10.2(火)【整備後】R5.2.22(水)

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 開通・事業完了による影響整理

あらいけした

No.94 一般国道4号 荒池下交差点（左折レーン設置（県道三春日和田線））（令和5年6月7日供用）

区間図



整備前現地状況写真



旅行速度（特定時・対策実施前・現状）

● 特定時 ●（平成24年4月平日）

※民間プローブデータ

方向	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	平均	判定
① 一般国道4号（下り）	11.7	17.7	27.8	18.2	20.5	20.5	24.3	18.1	20.8	22.0	17.6	16.9	16.3	
② 一般国道4号（上り）	35.4	34.5	38.7	35.8	36.1	40.5	33.1	34.0	34.6	33.1	17.8	15.2	28.9	
③（一）三春日和田線（下り）	17.0	23.4	35.9	31.1	29.8	43.8	29.1	22.2	30.1	24.7	26.5	22.0	27.5	
④（一）岩根日和田線（下り）	25.6	45.3	53.3	39.7	50.3	-	43.1	48.1	39.5	31.6	50.9	49.2	44.4	

● 対策実施前 ●（令和5年4月平日）

※ETC2.0データ

方向	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	平均	判定
① 一般国道4号（下り）	13.4	20.3	25.9	26.6	26.7	29.8	29.4	25.9	28.1	29.1	26.9	24.8	23.9	
② 一般国道4号（上り）	36.1	33.8	34.1	36.7	38.3	40.2	38.5	36.9	34.8	33.9	21.8	19.3	32.5	
③（一）三春日和田線（下り）	18.6	20.1	19.2	17.4	16.9	16.8	16.1	16.9	17.4	18.8	14.9	15.7	17.3	
④（一）岩根日和田線（下り）	37.8	40.0	40.0	39.5	39.5	43.0	40.1	39.7	37.7	39.7	41.6	39.9	40.0	

● 現 状 ●（令和5年10月平日）

※ETC2.0データ

方向	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	平均	判定
① 一般国道4号（下り）	14.1	23.4	26.4	25.7	27.3	28.4	27.8	27.5	27.4	27.8	25.1	24.6	24.1	
② 一般国道4号（上り）	35.0	35.5	36.3	36.8	39.3	40.1	38.8	37.6	35.1	34.9	20.0	18.0	32.2	
③（一）三春日和田線（下り）	22.1	22.8	19.5	19.1	19.4	18.2	18.6	19.9	19.6	19.1	16.6	19.4	19.5	
④（一）岩根日和田線（下り）	38.4	40.7	39.7	39.0	40.9	41.1	41.6	40.6	38.7	41.3	38.9	39.5	39.9	

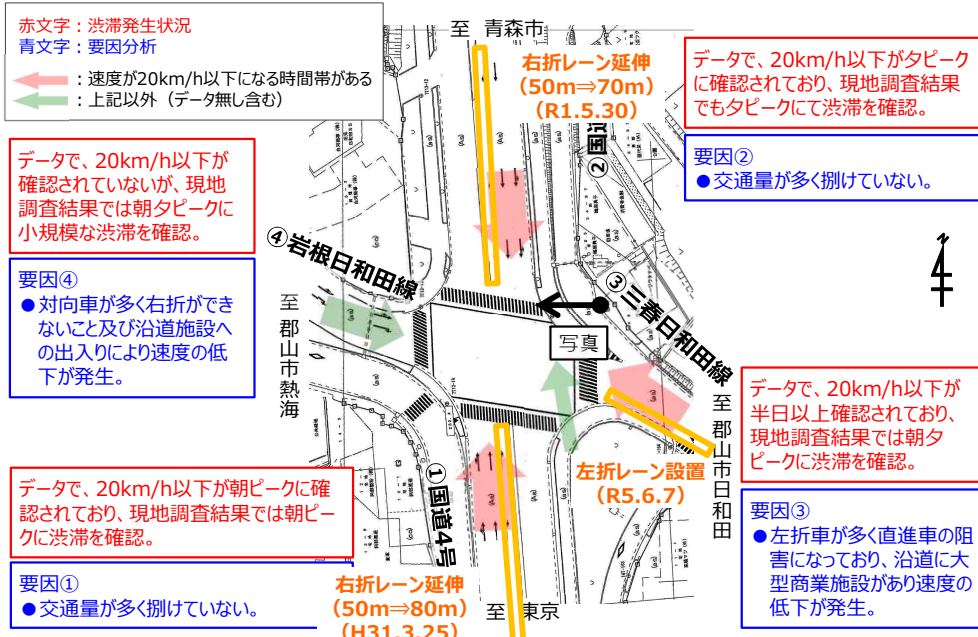
<渋滞損失時間とは>

- 混雑時・非混雑時の所要時間および交通量、平均乗車人員より算出される指標で、同乗者を含めた混雑の影響を受ける全ての利用者が余計に使っている時間を表す。
- 渋滞損失時間が182.6人時間/年以上の交差点とは、終日混雑している交差点で、特にピーク時には全方向の旅行速度の平均が20km/h未満（信号待ち2回以上）となるような箇所。

抽出基準（H24特定時）

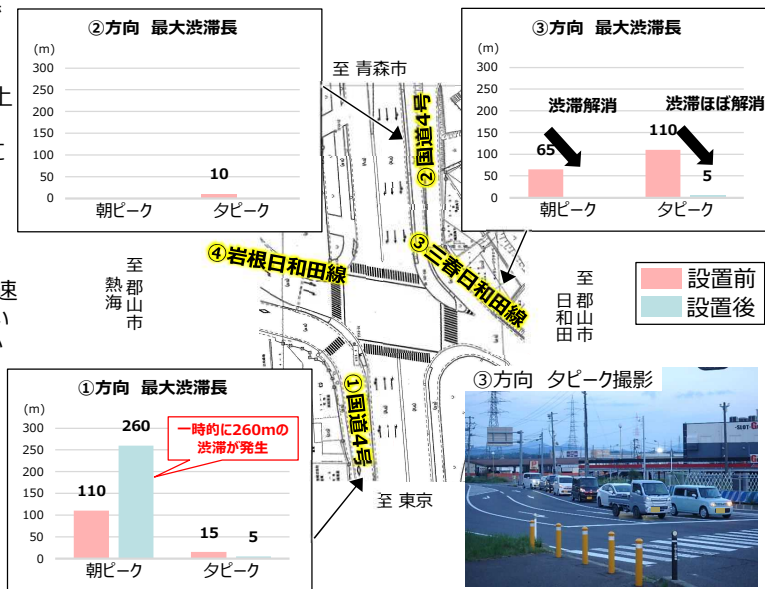
抽出観点	地域区分	抽出基準	民プロデータ
観点① 継続的な渋滞	区分なし	渋滞損失時間 182.6人時間/年以上	H24.4平日

渋滞発生状況と要因分析（対策実施前の状況）



主要渋滞箇所 解除の判断

- H24特定時と比較すると、①②方向で旅行速度が向上している。
- ③方向の旅行速度は、20km/hを下回っているが、対策実施前と比べて向上している。
- ③方向の渋滞長は、左折レーン設置によりほとんど解消している。
- ①方向では渋滞長が延伸しているが、260mの顕著な渋滞は一時的（7:20）である。
- ③方向の左折レーン設置により、旅行速度が1日を通じて20km/hを下回っているが、渋滞はほとんど解消していることから、主要渋滞箇所を解除とする。



主要渋滞箇所 解除

1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 開通・事業完了による影響整理

■ 解除検討結果

地区	事業完了時期	対策事業	供用日	対策対象箇所	判定/今後の方針
県中・県南地区	令和4年度完了	国道294号 白河バイパス	令和5年2月4日	1.池下交差点	主要渋滞箇所 解除
				3.女石交差点	主要渋滞箇所 解除
	令和5年度完了	全流入方向 右折レーン延伸	令和1~4年度	19.並木一丁目	主要渋滞箇所 解除
				左折レーン設置 (県道三春日和田線)	令和5年6月7日

▼国道294号白河バイパス位置図



▼並木一丁目交差点位置図



▼荒池下交差点位置図



▼効果検証・解除検討位置図 (郡山市周辺)



1. 福島県内の主要渋滞箇所について

● 主要渋滞箇所の確認：解除検討結果

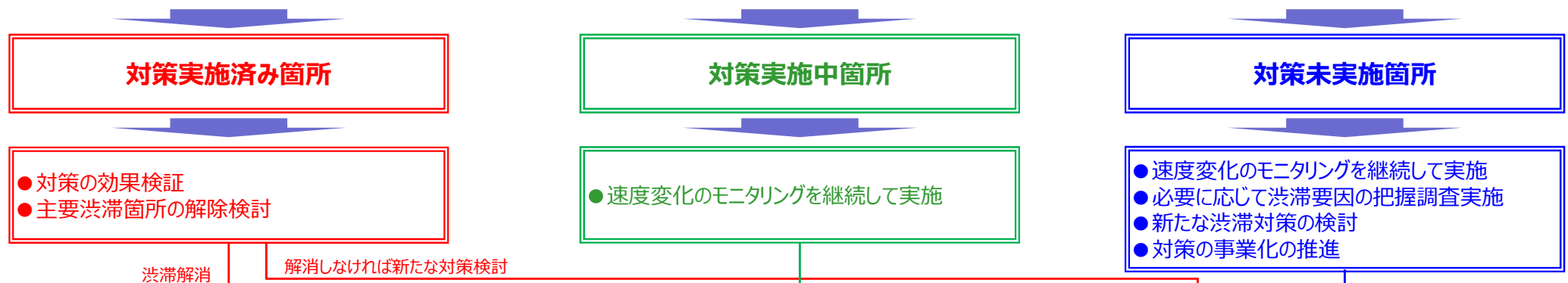
・解除検討の結果、県中・県南地区の主要渋滞箇所4箇所が解除となり、県内の主要渋滞箇所は114箇所へ減少。

◎ 一般道： **118箇所⇒114箇所**

…うち県北地区 33箇所、 **県中・県南地区 41箇所⇒37箇所**

いわき・相双地区 30箇所、会津地区 14箇所

主要渋滞箇所の速度変化をモニタリング



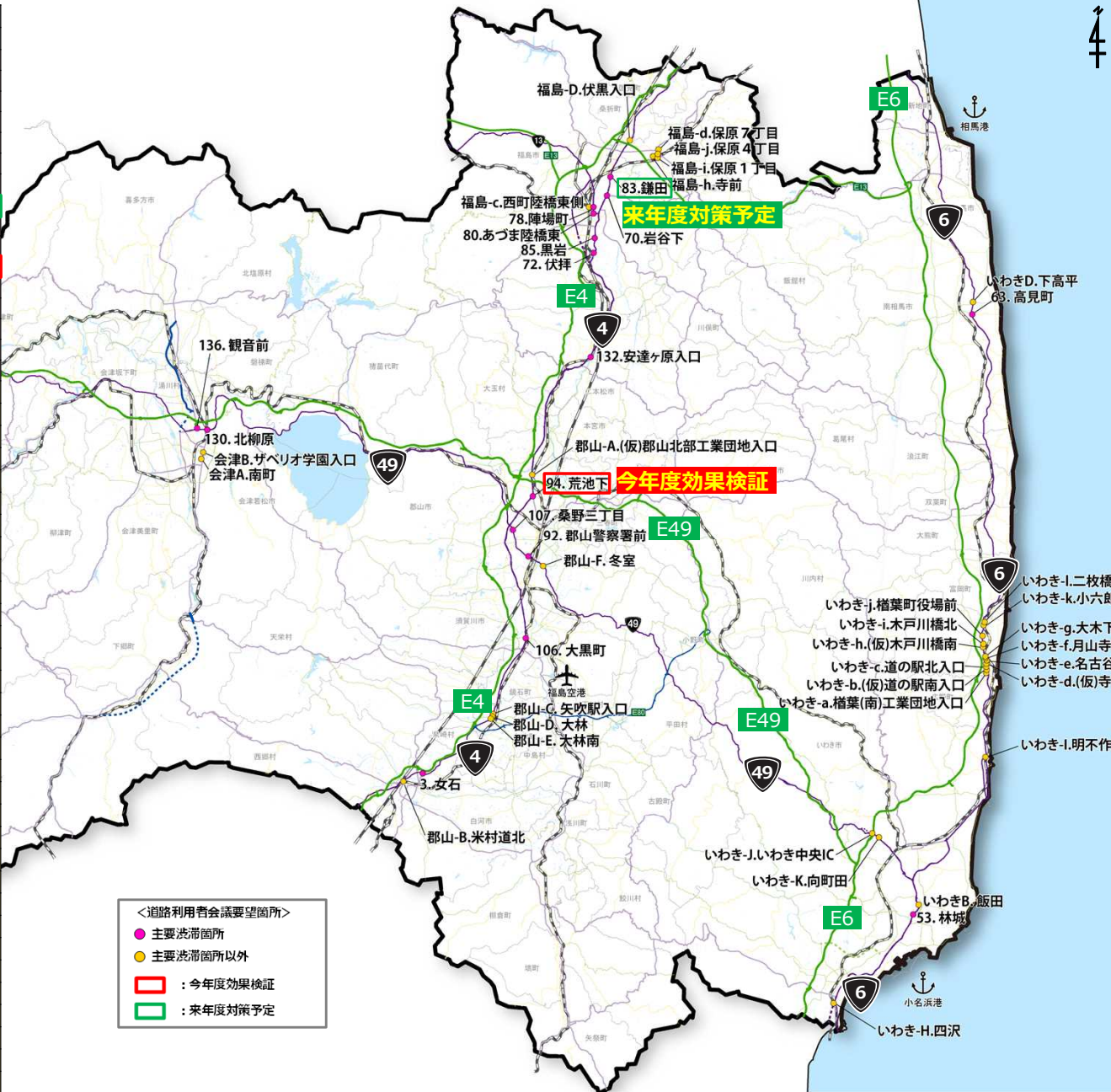
令和6年3月時点			
福島県内	対策実施済み箇所 25箇所⇒29箇所解除	対策実施中箇所 53箇所⇒49箇所	対策未実施箇所 65箇所
うち 県北地区	2箇所解除	12箇所	21箇所
うち 県中・県南地区	7箇所⇒11箇所解除	21箇所⇒17箇所	20箇所
うち いわき・相双地区	11箇所解除	11箇所	19箇所
うち 会津地区	5箇所解除	9箇所	5箇所

2. 道路利用者会議要望箇所について

2. 道路利用者会議要望箇所について

- 福島県内の令和5年度道路利用者会議要望箇所は48箇所。そのうち、主要渋滞箇所以外の箇所は32箇所。
- 今年度は荒池下交差点の対策を実施、来年度は鎌田交差点の対策を実施予定。
- その他の箇所も道路利用者から具体的な要望内容（渋滞状況、時間帯、要因等）を確認し、要望に見合った対策内容を検討する。

令和4年度 道路利用者会議要望箇所	所在地	主道路	管理者	要望		
				トラック	バス	タクシー
3	女石	白河市 一般国道4号	郡山国道	●		
53	林城	いわき市 一般国道6号	磐城国道	●		
63	高見町	南相馬市 一般国道6号	磐城国道	●		
70	岩谷下	福島市 一般国道4号	福島河内	●		
72	伏拝	福島市 一般国道4号	福島河内	●		
78	陣場町	福島市 一般国道13号	福島河内	●		
80	あづま陸橋東	福島市 一般国道13号	福島河内			●
83	鎌田	福島市 一般国道4号	福島河内	●		
85	黒岩	福島市 一般国道4号	福島河内	●		●
92	郡山警察署前	郡山市 一般国道49号	郡山国道	●		
94	荒池下	郡山市 一般国道4号	郡山国道	●		
106	大黒町	須賀川市 一般国道4号	郡山国道	●		
107	桑野三丁目	郡山市 一般国道49号	郡山国道	●		
130	北柳原	会津若松市 一般国道49号	郡山国道		●	
132	安達ヶ原入口	二本松市 一般国道4号	福島河内	●		●
136	観音前	会津若松市 一般国道49号	郡山国道	●		
福島-D	伏黒入口	伊達市 一般国道4号	福島河内	●		
郡山-A	(仮)郡山北部工業団地入口	郡山市 一般国道4号	郡山国道	●		
郡山-B	米村道北	白河市 一般国道4号	郡山国道	●		
郡山-C	矢吹駅入口	矢吹町 一般国道4号	郡山国道	●		
郡山-D	大林	矢吹町 一般国道4号	郡山国道	●		
郡山-E	大林南	矢吹町 一般国道4号	郡山国道	●		
郡山-F	冬室	郡山市 一般国道49号	郡山国道	●		
いわき-B	飯田	いわき市 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-D	下高平	南相馬市 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-H	四沢	いわき市 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-I	明不作	いわき市 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-J	いわき中央IC	いわき市 一般国道49号	磐城国道	●		
いわき-K	向町田	いわき市 一般国道49号	磐城国道	●		
会津-A	南町	会津若松市 一般国道118号	福島県		●	
会津-B	ザベリオ学園入口	会津若松市 一般国道118号	福島県		●	
福島-c	西町陸橋東側	福島市 庭坂福島線	福島県			●
福島-d	保原7丁目	伊達市 一般国道349号	福島県			●
福島-h	寺前	伊達市 福島保原線	福島県			●
福島-i	保原1丁目	伊達市 福島保原線	福島県			●
福島-j	保原4丁目	伊達市 一般国道349号	福島県			●
いわき-a	榎葉(南)工業団地入口	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-b	(仮)道の駅南入口	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-c	道の駅北入口	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-d	(仮)寺西	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-e	名古谷	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-f	月山寺後	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-g	大木下	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-h	(仮)木戸川橋南	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-i	木戸川橋北	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-j	榎葉町役場前	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-k	小六郎	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		
いわき-l	二枚橋	榎葉町 一般国道6号	磐城国道	●		



2. 道路利用者会議における指摘箇所について (要望箇所)

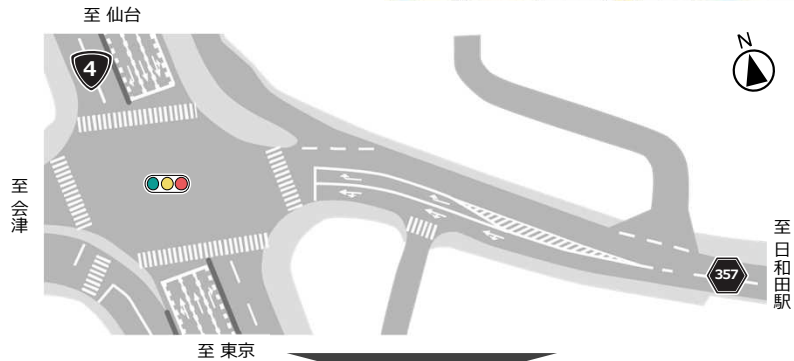
No.94 荒池下交差点

事業概要

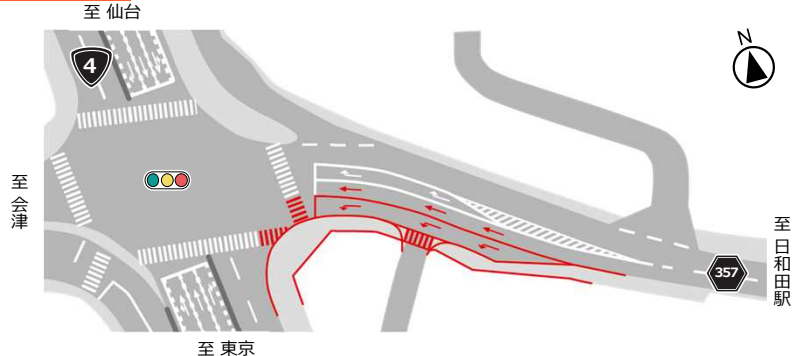
- 荒池下交差点 **(一)三春日和田線に左折レーン設置**
- 令和5年6月7日完了



左折レーン設置前



左折レーン設置後



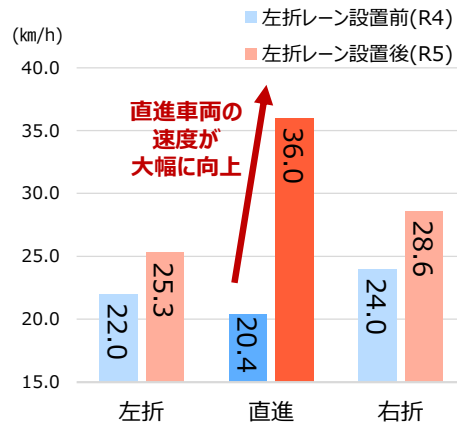
▼県道三春日和田線 現地状況写真



ピンポイント対策効果検証(県道三春日和田線下り)

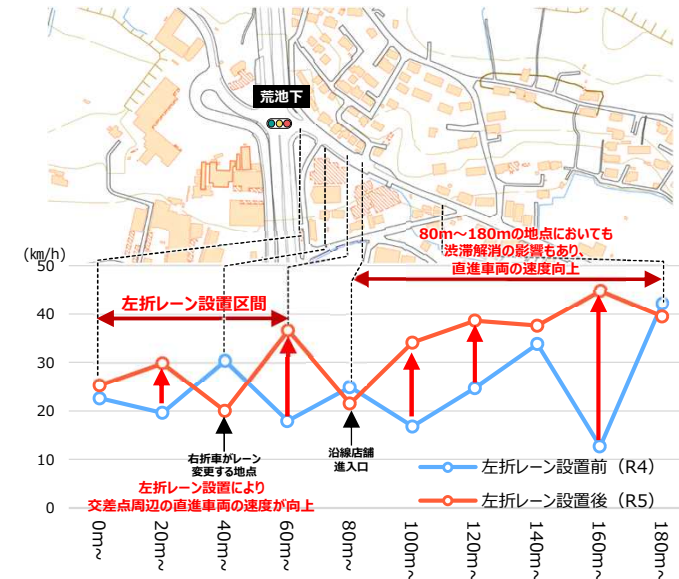
■左折レーン設置により、直進車両の走行性が大幅に向上

▼荒池下交差点 県道三春日和田線下り流入部 方向別速度の変化 (7-8、17-18時台)



出典：ETC2.0データ
停止線から200m離れた区間の平均速度
【左折レーン設置前】R4.6.13 (月) ~R4.7.15 (金) 平日
【左折レーン設置後】R5.6.12 (月) ~R5.7.14 (金) 平日

▼荒池下交差点 県道三春日和田線下り流入部 距離帯別速度の変化 (7-8、17-18時台) (直進車両のみ)



出典：ETC2.0データ
【左折レーン設置前】R4.6.13 (月) ~R4.7.15 (金) 平日
【左折レーン設置後】R5.6.12 (月) ~R5.7.14 (金) 平日

(参考) 交通量と渋滞長

- 左折レーン設置後、県道三春日和田線の左折交通量に大きな変化は見られないが、渋滞が大幅に緩和

▼荒池下交差点 (県道三春日和田線下り) ピーク時の交通量と渋滞長

	R1.6.18 (火)			渋滞車線	R5.9.14 (木)		
	交通量(台/h)	左折交通量(台/h)	最大渋滞長(m)		交通量(台/h)	左折交通量(台/h)	最大渋滞長(m)
7時台	421	194	55	直	458	220	0
8時台	351	189	65	直	311	154	0
17時台	411	263	110	左	357	229	5
18時台	350	213	80	左	335	241	0
合計	1,533	859	110		1,461	844	5

出典：交通量調査結果

No.83 一般国道4号 鎌田交差点

事業概要

《位置図》



地理院地図に事業箇所等を追記して掲載

抽出観点	地域区分	抽出基準
観点① 継続的な渋滞	DID 地区外	20km/h以下となる 時間帯が半日以上

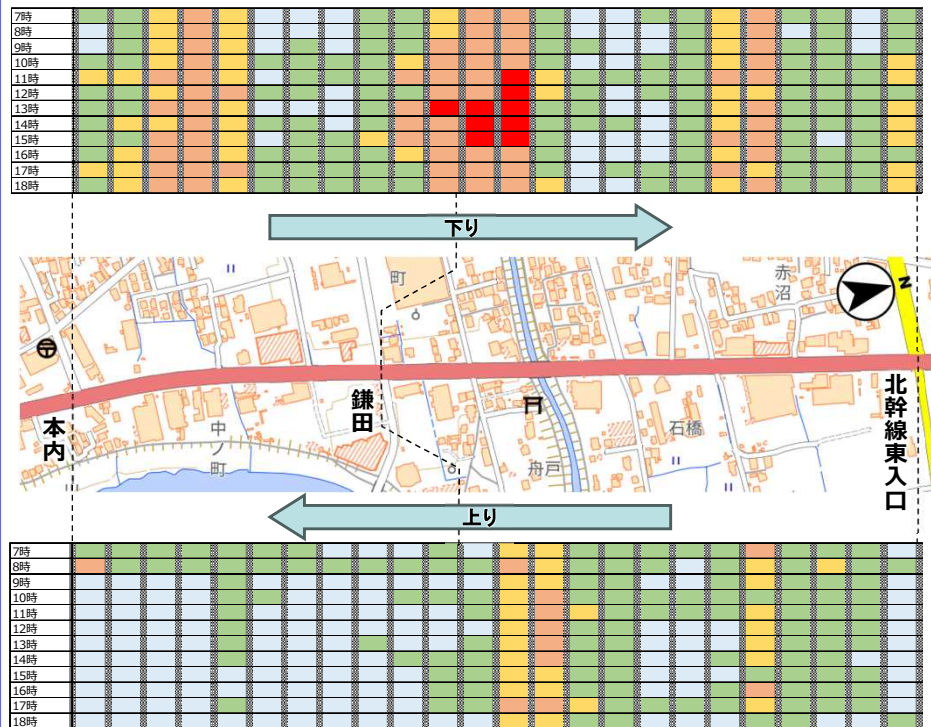
《交通状況》



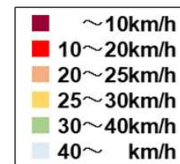
R4. 11. 9 (水) 7時台撮影

旅行速度の状況

《速度図(50m単位)》



- 一般国道4号（下り）の右折レーンが不足
- 一般国道4号（上り）に比べて平均速度が低く、交差点付近での速度低下が発生
- 右折レーンの延伸により、直進阻害の解消を予定



対策前



対策案



今後の事業進捗予定

年度	
R6	● 工事実施予定

3. 県内 3 地区のTDM施策について

TDM施策実施フロー

令和5年5月

TDM施策の実施に関する検討

国・県・市の3者で事務局会議を実施
今年度のTDM施策実施方針の検討及び関連施策の情報共有

6月～7月

TDM施策の実施に向けた詳細な準備

地区WGにて、
具体的な「TDM施策実施方法」、「TDM施策実施期間」、
「TDM関連施策」に関する意見交換

・地区WGでの意見交換を踏まえてTDM施策について調整

渋滞対策連絡協議会にて、
「TDM施策実施方法」、「TDM施策実施期間」の決定

10月

TDM施策の実施期間

・モニタリングの実施（交通量・速度、アンケートによるTDM実施状況の把握）
・効果検証

令和6年1～2月

TDM施策の実施結果報告

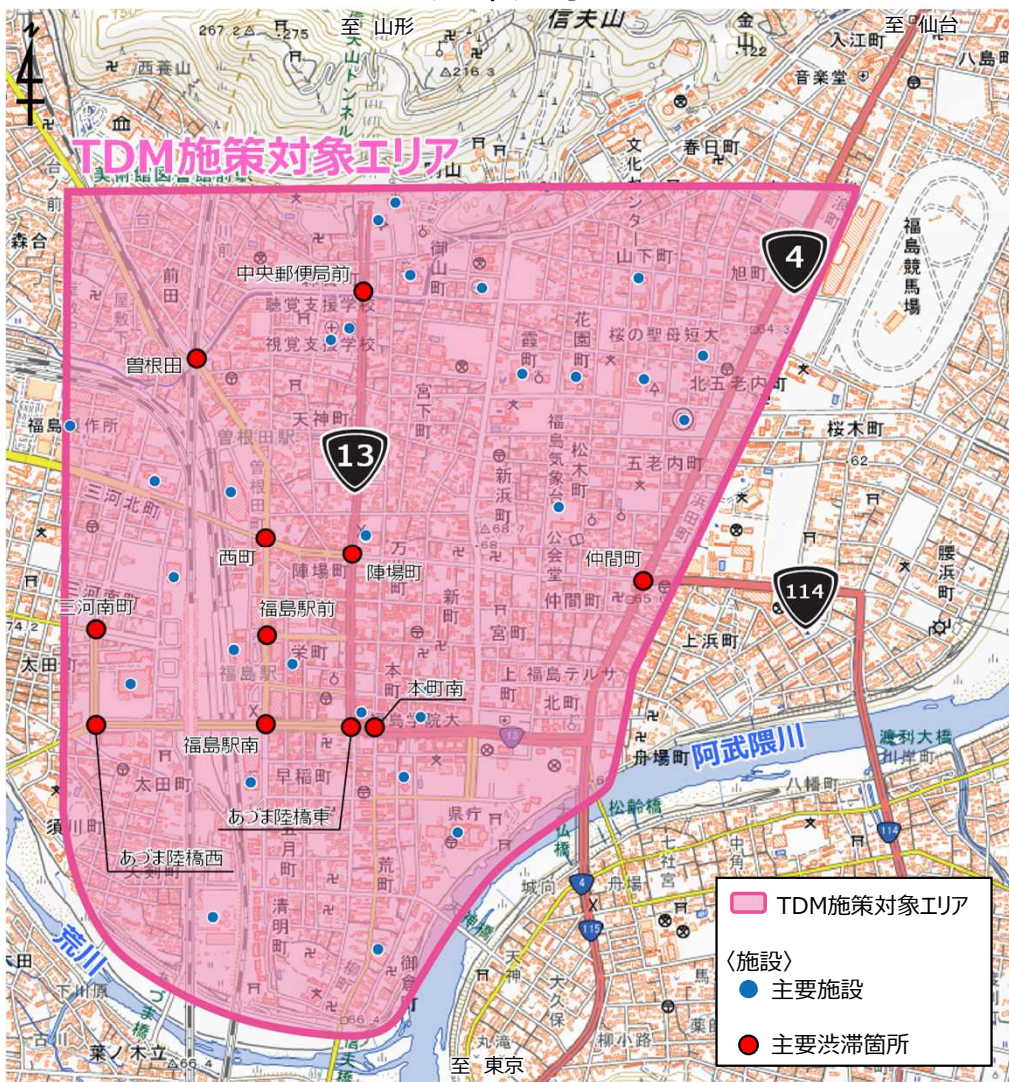
・次回WG、渋滞協で、TDM施策の実施結果について報告

年度	実施内容（県北地区）
R3	<ul style="list-style-type: none"> ・福島市中心部をTDM対象エリアに設定し、エリア内の17事業所に「エコ通勤」への協力依頼 ・10月の月・金曜日（8日間）を対象に時差出勤、在宅勤務、徒歩・自転車通勤、公共交通の利用を呼びかけ
R4	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の取り組みを継続 ・関連施策取組み事業所を含めた協力依頼先の拡大（17⇒22事業所）、広報強化を実施 ・対象を10月の平日全て（20日間）に拡大
R5	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の取り組みを継続 ・毎週金曜日を『強化日』とし、強化日での積極的な協力を呼びかけ ・マイカー通勤者の目に留まりやすい場所での広報活動強化

(1) TDM施策「エコ通勤」の概要

- 福島市中心部において「エコ通勤」を実施。関係機関、エリア内事業所を通じて、「公共交通の利用促進」、「徒歩・自転車通勤」、「在宅勤務」、「時差出勤」の4つの取り組みへの参加を呼び掛けた。
- 令和5年度は、令和4年度と同様10月の平日（21日間）を実施期間とした。
- また、特に取り組みに協力いただきたい日として今年度より毎週金曜日を強化日とし、強化日ではより積極的な参加を求めた。

▼TDM施策対象エリア



▼4つの取り組み

公共交通の利用促進

電車・バスに乗る

徒歩・自転車通勤

車に乗らない

在宅勤務

自宅で仕事

時差出勤

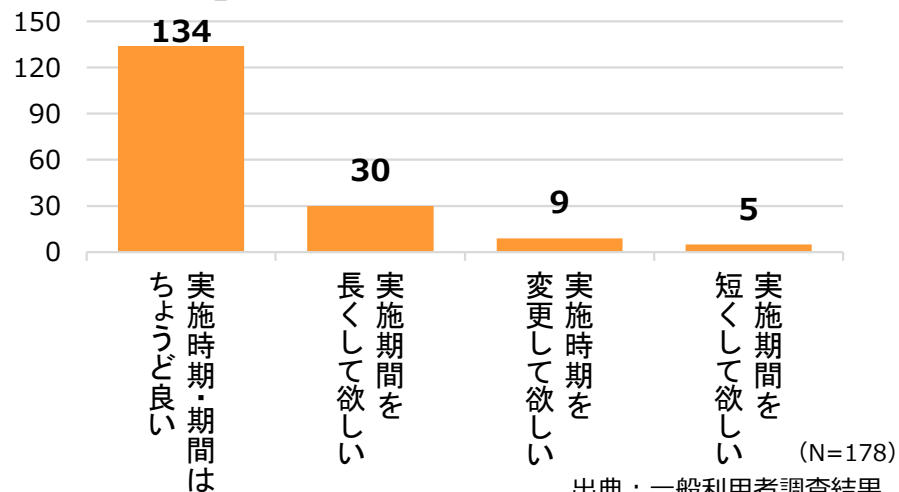
出勤時間をずらす

▼TDM施策実施期間

令和5年 10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9 スポーツの日	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

● エコ通勤実施日
● エコ通勤実施強化日

▼「エコ通勤」に取り組んだ方の実施期間に関する意見



出典：一般利用者調査結果
協力団体アンケート調査結果

(2) 「エコ通勤」の広報

- 今年度は、より多くの方が「エコ通勤」の実施を知ることができるよう、タウン情報誌への記事掲載やラジオCMの放送等を新たに実施した。
- アンケート調査結果より、実際に目に留まった広報手段としてはチラシ・ポスターが最も多く、次いで広報誌（市政だより・「所報ふくしま」）であった。
- 協力団体の方にはチラシ・ポスターが、一般の方には広報誌が最も効果的な広報手段となっている。

▼令和5年度の広報活動

種類	概要
チラシ	●事業所への協力依頼時に掲出・回覧依頼 ●県庁・市役所・福島交通の各施設で配布
ポスター	●事業所への協力依頼時にポスター掲出を併せて依頼 ●県庁・市役所・福島交通の各施設に掲出
広報誌	●福島市政だよりの記事掲載、全戸配布 ●福島商工会議所報「所報ふくしま」への掲載を依頼
その他	●ニュース番組内での紹介、 ラジオCMの放送 ●デジタルサイネージに掲出（ふくしまエールビジョン等） ● タウン情報誌「CJ Monmo」への記事掲載、SNS広告の配信

※赤字：今年度新たに検討する活動内容

▼ポスター掲出状況

＜西口行政サービスセンター＞

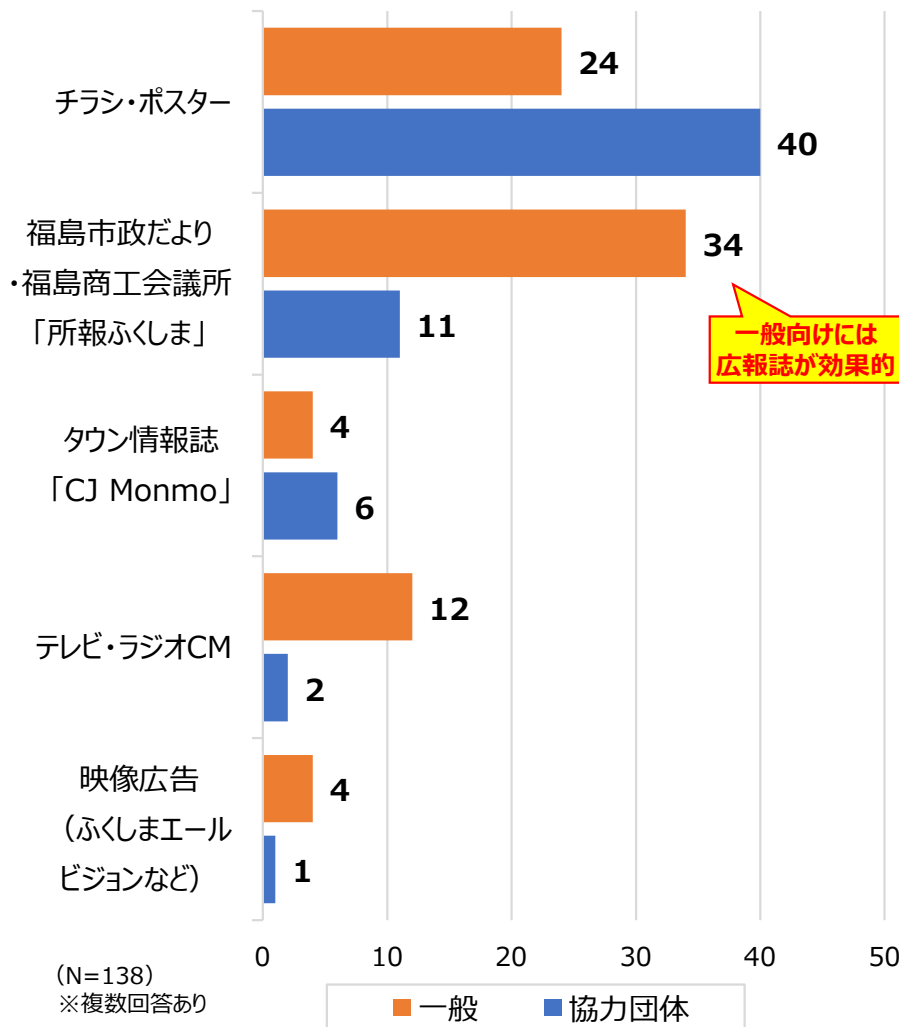


▼タウン情報誌「CJ Monmo」に掲載した記事



出典：『CJ Monmo』2023年10月号

▼「エコ通勤」の広報で目に留まったもの

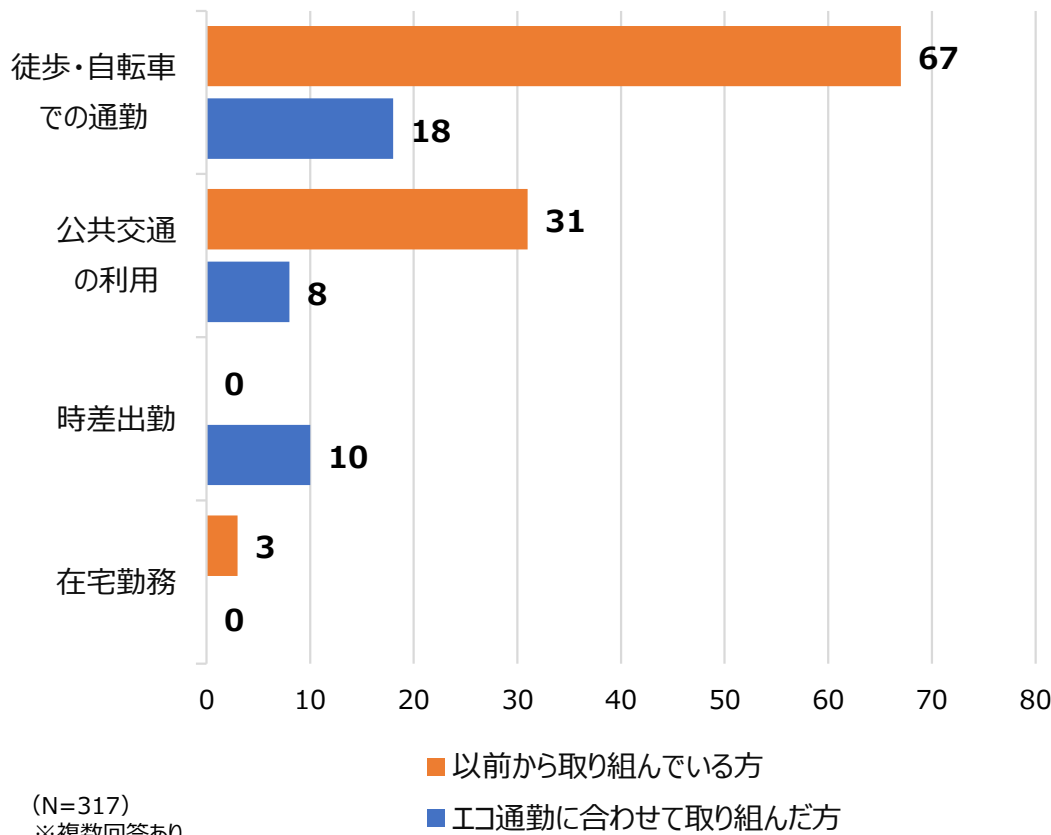


出典：一般利用者調査結果
協力団体アンケート調査結果

(3) TDM施策の実施による人流の変化

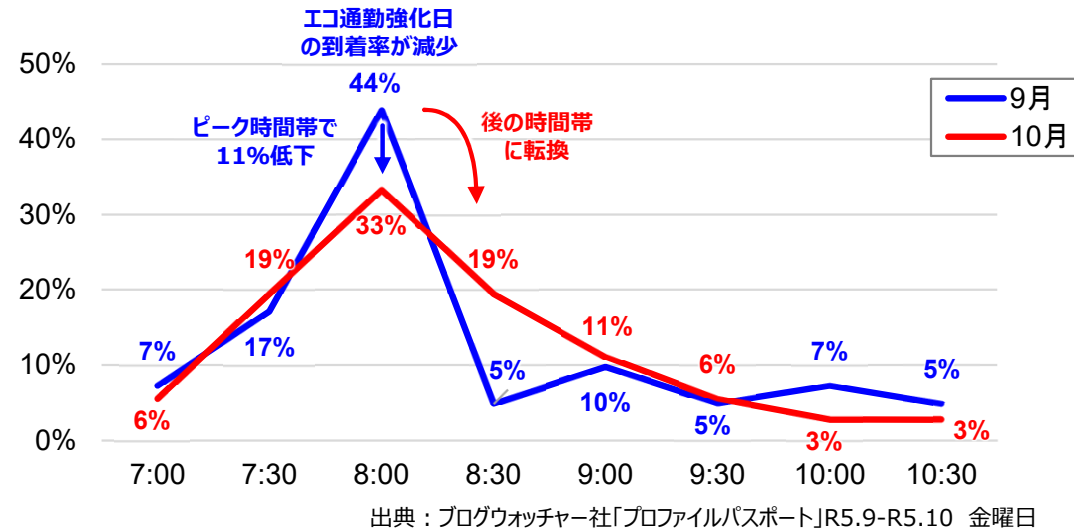
- 「エコ通勤」に協力した方の取り組み内容は、徒歩・自転車での通勤、公共交通の利用が多く、次いで時差出勤、在宅勤務の実施の順。
- 福島県庁周辺を目的地とする移動者について、8時～8時半の到着率が令和5年9月に比べて11%減少し、後の時間帯に分散。時差出勤の効果を確認。
- 信夫山トラカン（上り）におけるエコ通勤の実施期間（10月）と実施期間前（9月）の交通量の変化は、令和5年度の方が令和4年度に比べて減少量が大きくなっている。

▼「エコ通勤」に協力した方の取り組み内容

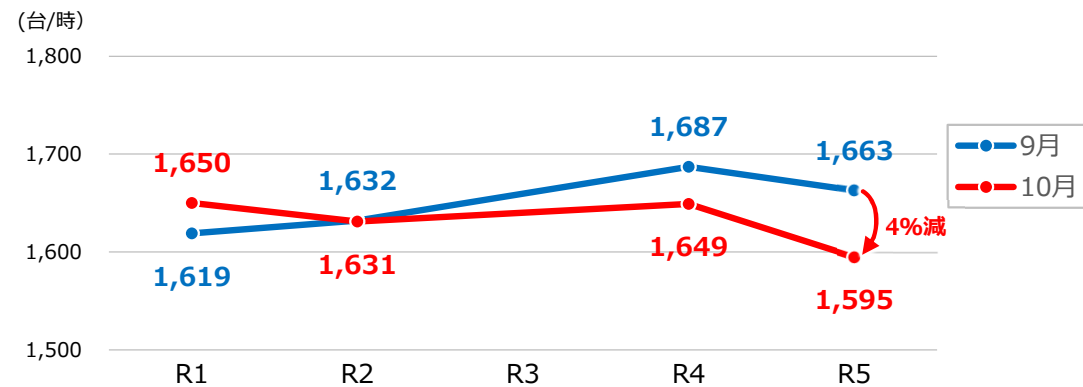


出典：一般利用者調査結果
協力団体アンケート調査結果

▼エコ通勤強化日の福島県庁周辺への時間帯別到着率



▼一般国道13号信夫山トラカン（上り）の交通量（7時台）



出典：常時観測トラフィックカウンターデータ
※令和3年は故障により欠測

3. 県内3地区のTDM施策について：県北地区

(4) TDM施策の実施による交通状況の変化

- エリア内の主要渋滞箇所11箇所のうち、8箇所朝7時台の速度向上の効果が見られた。
- 特に、中央郵便局前交差点の市道（上り）では、20km/h未満から20km/h以上に向上した。

▼エコ通勤施策対象エリア



出典：地理院地図に主要渋滞箇所等を追記して掲載
 出典：ETC2.0データ（R5.9、R5.10 各平日7時台）
 ※エコ通勤期間中の渋滞状況
 …各交差点で、R5.9平日7時台とR5.10平日7時台それぞれの20km/h未満になっている方向の数を比較

▼エコ通勤施策対象エリア内の主要渋滞箇所の速度変化（7時台）

交差点	効果
12. 曾根田	○
74. 仲間町	○
76. 西町	○
78. 陣場町	×
80. あづま陸橋東	×
81. 本町南	×
86. 福島駅南	○
87. 福島駅前	○
88. あづま陸橋西	○
89. 三河南町	○
90. 中央郵便局前	○

交差点の全方向の平均速度が
 ○ 向上
 × 横ばい・低下

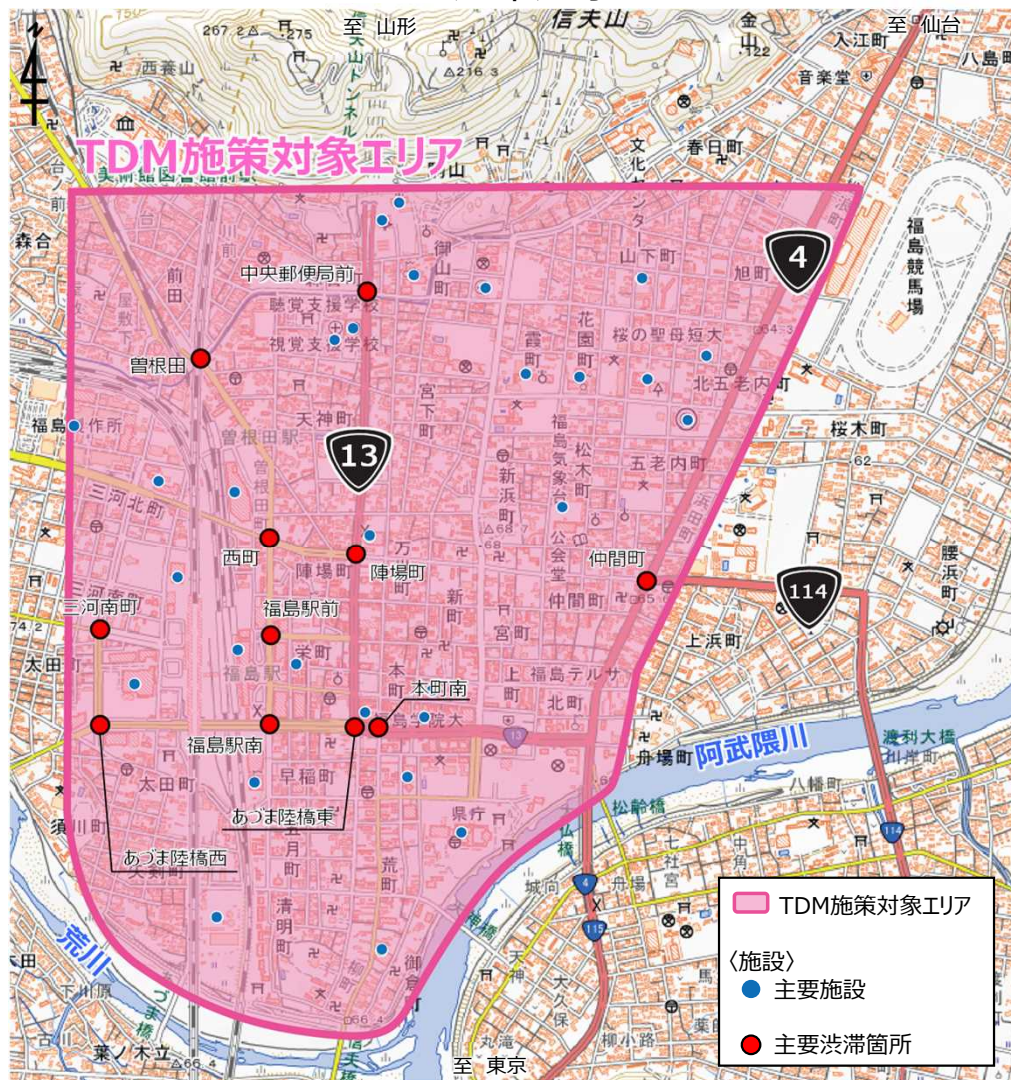
出典：ETC2.0データ（R5.9、R5.10 各平日7時台）

3. 県内3地区のTDM施策について：県北地区

(5) TDM施策と事後アンケートの概要

- 「エコ通勤」への取り組み状況を把握するため、協力団体向けアンケート、エコ通勤施策実施対象エリア外を含めた一般の方向けのアンケートの2種類の事後アンケートを実施した。
- 事後アンケートでは、日頃の交通手段や「エコ通勤」の取り組み状況のほか、「エコ通勤」の実施時期・期間や取り組み参加に必要なもの等、来年度以降の継続実施に向けた課題把握に繋がる設問も盛り込んだ。

▼TDM施策対象エリア



▼事後アンケートの回答者数

	エリア内	エリア外
協力団体向け	125人 (22団体中9団体より回答)	35人 (福島河川国道事務所)
一般の方向け	64人	136人
エリア内外合わせてランダムに合計200人		

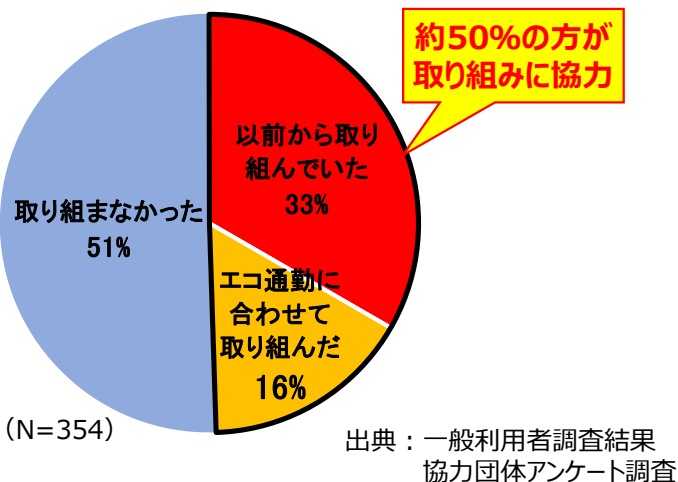
▼事後アンケートの主な設問

- ・日頃の通勤手段
- ・「エコ通勤」の取り組み実施の有無
(実施の場合は取り組み内容、実施しなかった場合はその理由)
- ・「エコ通勤」の取り組み頻度
- ・「エコ通勤」の実施時期・期間について
- ・「エコ通勤」の取り組み参加に必要なもの（施策等）
- ・「エコ通勤」の広報で見たことがあるもの

(6) 「エコ通勤」の取り組みに必要なもの

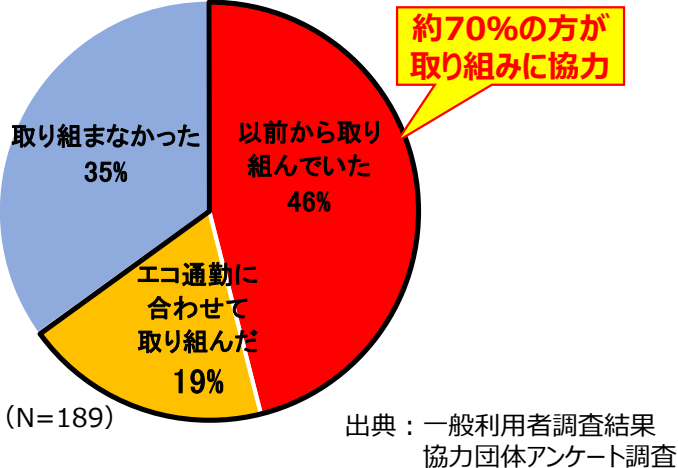
- 事後アンケートの結果、対象エリア内に通勤している回答者の方が、「エコ通勤」に取り組んだ割合が高い。
- 「エコ通勤」を実施しなかった方の半分以上が、理由として「マイカー以外の交通手段がない」と回答。
- 「エコ通勤」を実施しなかった方が「エコ通勤」の取り組みに協力しやすくするための工夫として、「公共交通の利便性向上」と答えた方が最も多い。

▼「エコ通勤」への取り組み状況
＜全体＞



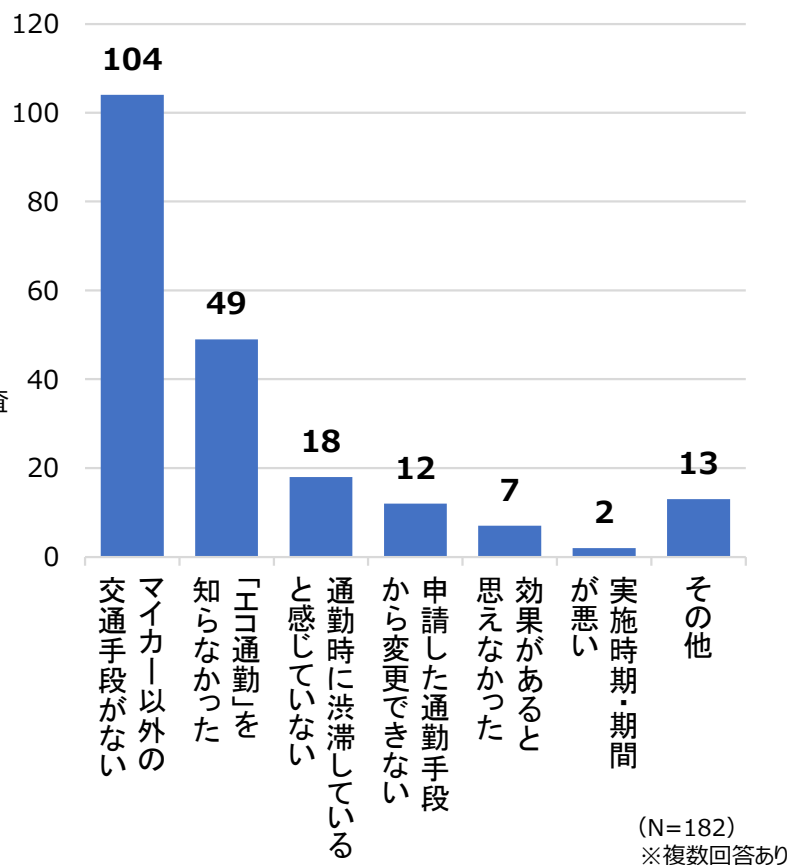
約50%の方が
取り組みに協力

＜対象エリア内＞



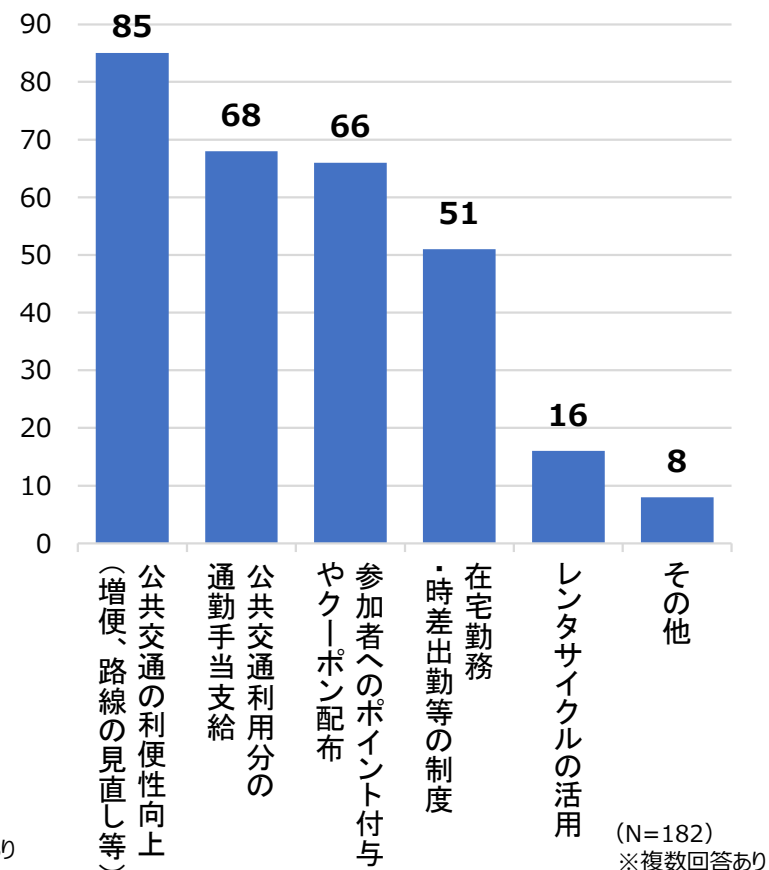
約70%の方が
取り組みに協力

▼「エコ通勤」を実施しなかった理由



(N=182)
※複数回答あり

▼「エコ通勤」を実施しなかった方が
取り組みに必要なと感じているもの
(取り組みに協力しやすくするための工夫)



(N=182)
※複数回答あり

3. 県内3地区のTDM施策について：県北地区

(7) 今後の方針

- 強化日の設定により、ある程度の効果が発現していたことを確認。
- 実施期間については一定の評価をいただいていることから、次年度以降も同じ期間での取り組み実施を継続。
- 一部の指標では目標を達成したものの、渋滞の解消には至っていないことから、認知度の向上に向けた広報等の検討を引き続き実施。

▼「エコ通勤」の効果

観点	効果	今後
協力の実態	「エコ通勤」対象エリア内で約70%の方が実施	一般の方の協力を得てこの取組みを浸透させていくためには、来年度以降の継続実施が必要
移動時間の分散	ピーク時（8時～8時半）に到着する方が11%減少	
交通量	前月比4%減	
混雑緩和	対象エリア内の交差点11箇所中8箇所で速度が向上	

<来年度の取組み実施方針>

- 3年間の取組み継続により、交通状況の改善を確認。
- 協力いただいた方から現在の実施期間について一定の評価をいただいていることから、次年度以降は期間（10月の平日、金曜日を強化日）を固定し、取組みを継続（社会実験⇒本格運用への移行）。
- 認知度向上により協力いただける方を増やすための広報、参加しやすくするための工夫等の検討は、引き続き行う。

3. 県内3地区のTDM施策について：県中・県南地区

(1) 施策メニュー・実施期間・効果検証箇所

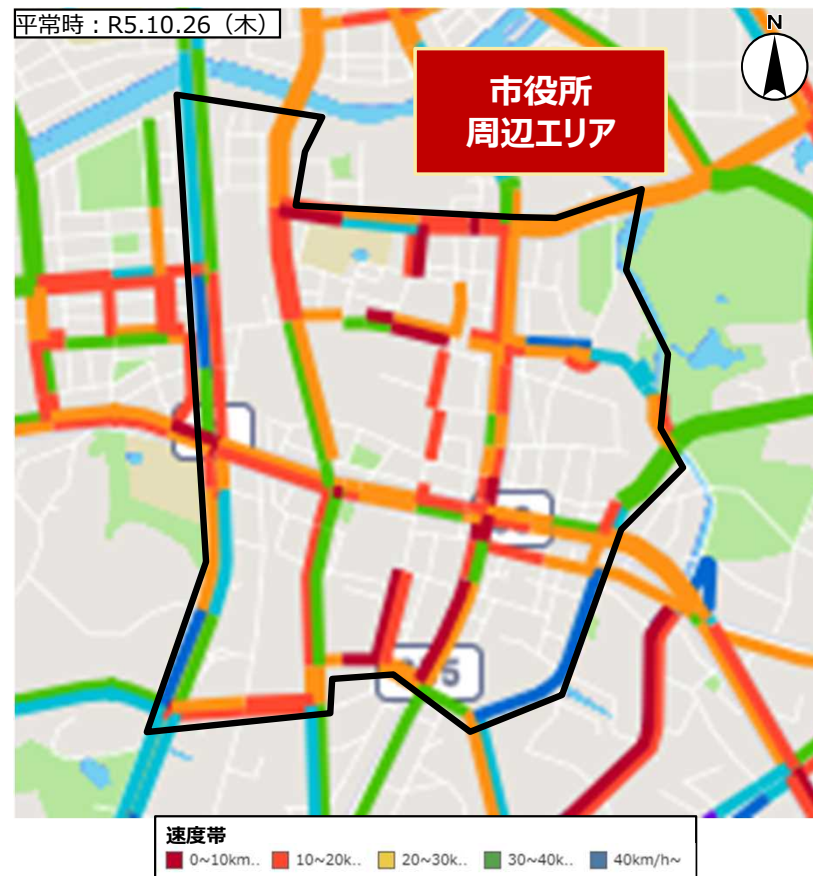
- 今年度も須賀川市役所職員を対象として、時差出勤、経路の変更などのエコ通勤を「市役所周辺エリア」で実施。
- 実施期間は、事前アンケート調査結果より金曜日が参加しやすい曜日であると把握したため、10月の金曜日（4回）とした。また、特に取り組みに協力いただきたい日として強化日を設定し、メリハリを付けて効果がより発現しやすいよう工夫した。
- 国道4号は交通量が多く、昨年度効果が把握できなかったため、今年度は効果検証箇所を国道4号のみならず、市役所周辺エリアでも行った。

▼エコ通勤施策メニュー

	取組みメニュー	目的	主な効果
1	時差出勤	ピーク時の自家用車交通量を抑制	・渋滞緩和 ・CO ₂ 削減
2	経路の変更		
3	徒歩・自転車通勤の促進	自動車交通の発生を抑制	
4	公共交通利用促進		
5	在宅勤務		

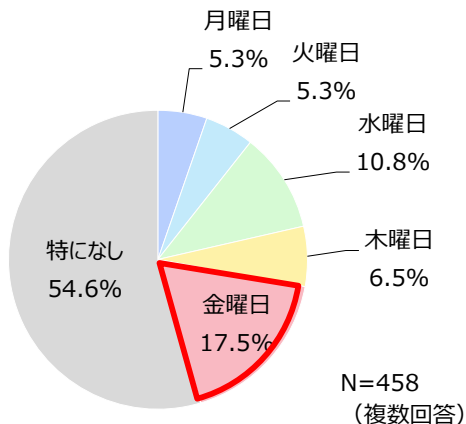
▼エコ通勤効果検証箇所

【平常時の速度状況（7:30～8:00）】



▼エコ通勤実施期間

参加しやすい曜日
(事前アンケート調査結果)



エコ通勤実施日



事前アンケートにて参加しやすい曜日を把握

効果が発現しやすくなるよう、強化日を設定し、メリハリを付けて実施

効果検証を混雑している市役所周辺エリアでも実施

(2) 効果検証方法

- エコ通勤の効果検証方法を以下に整理した。
- 今年度は交通状況について国道4号のみならず、市役所周辺エリアでも効果検証をするため、交差点交通量調査を実施した。
- 調査箇所は事前アンケートにて職員が主に利用していると思われる交差点を把握し、調査箇所を選定した。

▼効果検証方法

効果検証方法	
速度	市役所周辺エリアにおける旅行速度の変化 (ETC2.0)
交通量	方向別交通量の変化 (交通量調査)
事後アンケート	参加状況を把握 【取組結果、今後の協力意向、今後の課題など調査】

▼事前アンケート調査項目

問5. 自家用車通勤の方(問3で①を選ばれた方)にお聞きします。

問5-1. 次頁の図を参考にどのルートで主に出勤しているか、教えてください。(択一式)

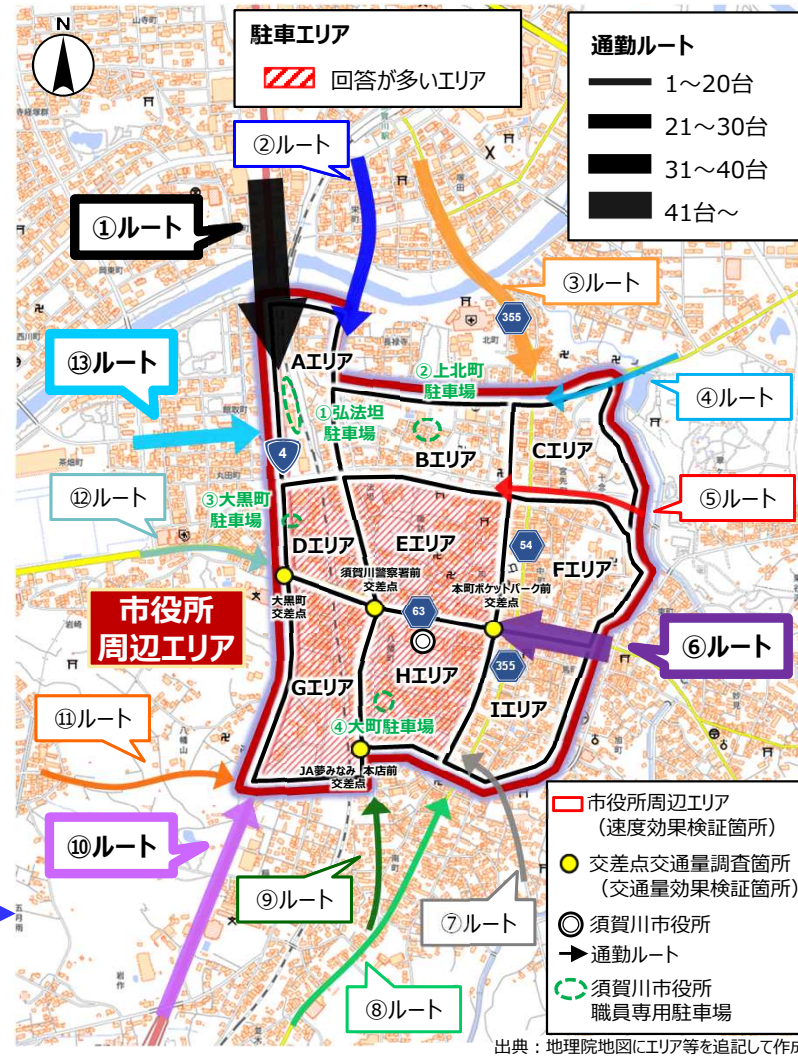
①ルート ②ルート ③ルート ④ルート ⑤ルート ⑥ルート ⑦ルート
 ⑧ルート ⑨ルート ⑩ルート ⑪ルート ⑫ルート ⑬ルート ⑭その他ルート

問5-2. 市役所周辺へ車で通勤している方に質問です。
 10月に利用している駐車場を教えてください。(別添図面参照)

①弘法坦駐車場 ②上北町駐車場 ③大黒町駐車場
 ④大町駐車場
 ⑤須賀川市役所職員専用駐車場以外の市役所周辺エリア内駐車場 (エリア)
 ⑥市役所周辺エリア外駐車場 (町丁目:)

事前アンケートにて通勤ルートと駐車エリアを把握

▼調査箇所



事前アンケート結果より、職員が通勤時に多く通過すると思われる交差点を把握し調査箇所を選定

3. 県内3地区のTDM施策について：県中・県南地区

(3) 広報活動

- 須賀川市役所、関係機関を中心にチラシ（1,500部）・ポスター（37部）を配布。
- 須賀川市の広報（2023年10月号）でエコ通勤の参加を呼び掛けた。

▼チラシ・ポスター

みんなで取り組もう！
エコ通勤

須賀川市中心部の渋滞対策・環境改善に繋がる取組みへの参加のお願い

須賀川市役所で取組みます。皆さんも一緒にチャレンジしましょう！

実施日 令和5年10月の**金**曜日

2023	日	月	火	水	木	金	土
10	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

● エコ通勤実施日
● エコ通勤実施強化日

通勤時間帯やルート・通勤手段を変更してみよう！

- 01 時差出勤 (出勤時間をずらす)
- 02 経路の変更 (速度低下区間を通らない)
- 03 徒歩・自転車通勤 (車に乗らない)
- 04 公共交通の利用 (電車・バスに乗る)
- 05 在宅勤務 (自宅で仕事)

須賀川市中心部では、通勤時間帯に混雑しています。

7時台の国道4号大黒町交差点の渋滞状況

7:30~8:00 混雑時間帯

低速度になると困ること

- CO₂を多く排出してしまいます。
- 自動車の燃費が悪化してしまいます。
- 通勤時のストレスがたまりやすくなります。

福島県渋滞対策連絡協議会 県中・県南地区ワーキンググループ

▼広報すかがわ 10月号



P14に掲載

「エコ通勤」の取り組み

市職員を中心に「エコ通勤」を行います。

エコ通勤とは、徒歩や自転車での通勤、公共交通機関の利用、時差出勤などに切り替え、通勤時の交通渋滞を緩和する取り組みです。



CO₂削減などの効果も見込まれますので、皆さんも一緒にチャレンジしましょう。



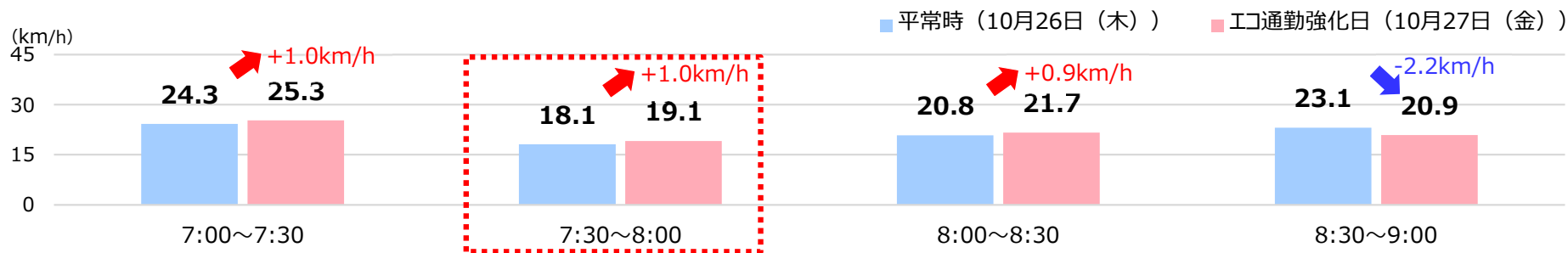
エコ通勤

時10月の毎週金曜日(全4回)
 園道路河川課☎(88)9149
 都市計画課☎(88)9155

(4) 効果検証(旅行速度)

- 市役所周辺エリア内における平均速度（30分ピッチ）の変化を整理した結果、エコ通勤強化日の速度は平常時に比べ、7:00～8:30で向上している。
- 混雑ピークの7:30～8:00に着目すると、周辺エリア内の速度は1.0km/h向上し、須賀川市警察署前交差点の北側流入方向、本町ポケットパーク前交差点の北側流入方向では速度向上が見られたが、職員の利用が想定される多くの区間では速度が低下していた。

▼市役所周辺エリア内における平均速度（30分ピッチ）の変化



出典：ETC2.0データ

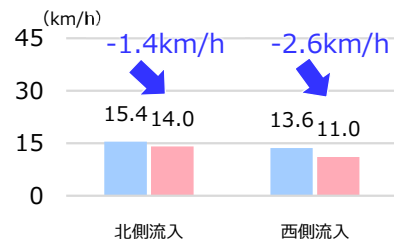
▼平常時の速度状況 (7:30~8:00)



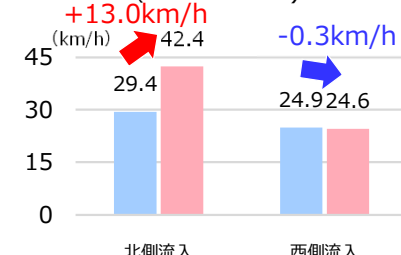
▼エコ通勤実施強化日の速度状況 (7:30~8:00)



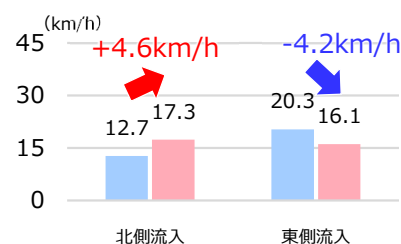
▼大黒町交差点の流入速度 (7:30~8:00)



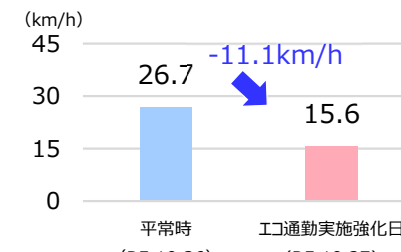
▼須賀川警察署前交差点の流入速度 (7:30~8:00)



▼本町ポケットパーク前交差点の流入速度 (7:30~8:00)



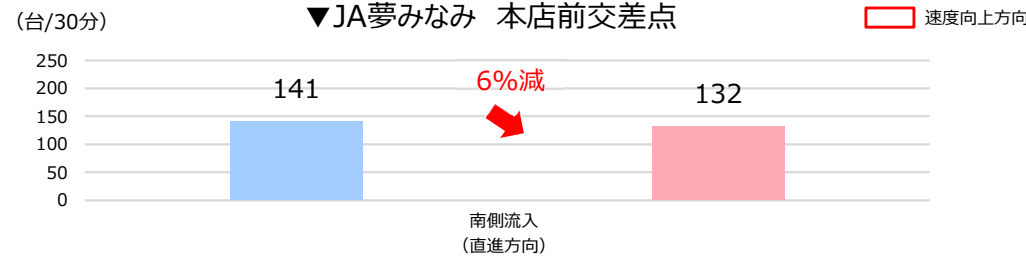
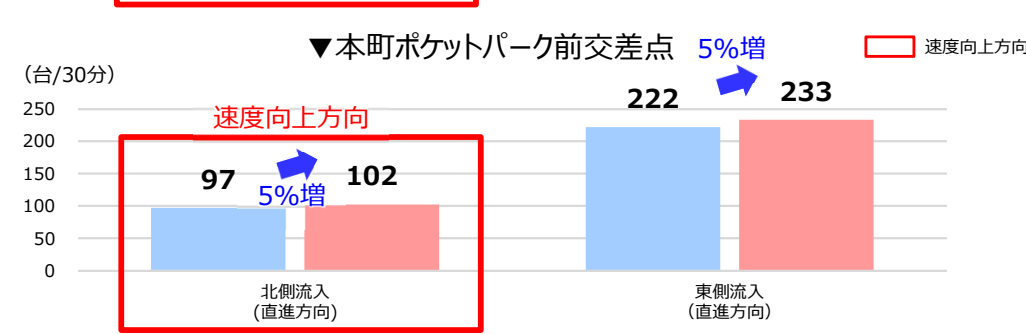
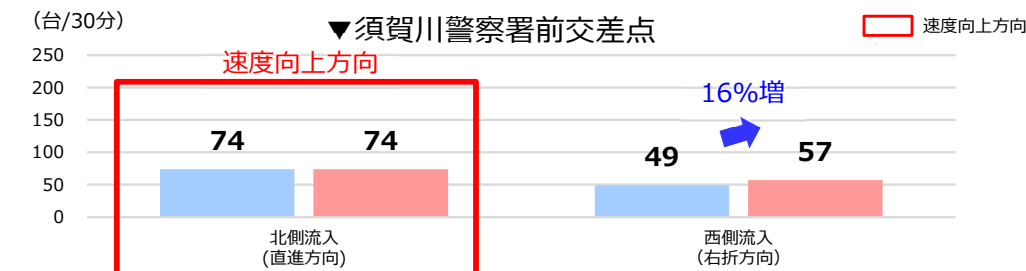
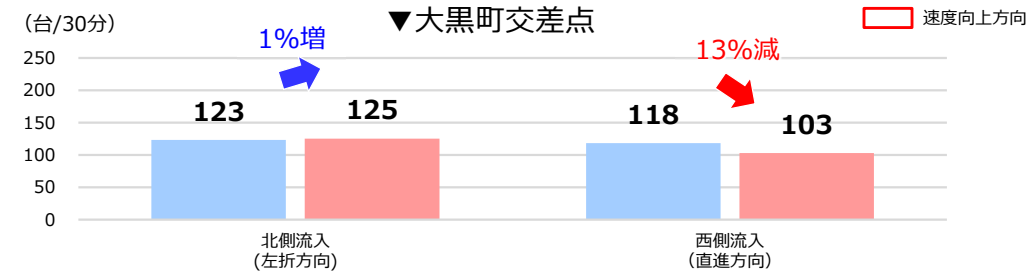
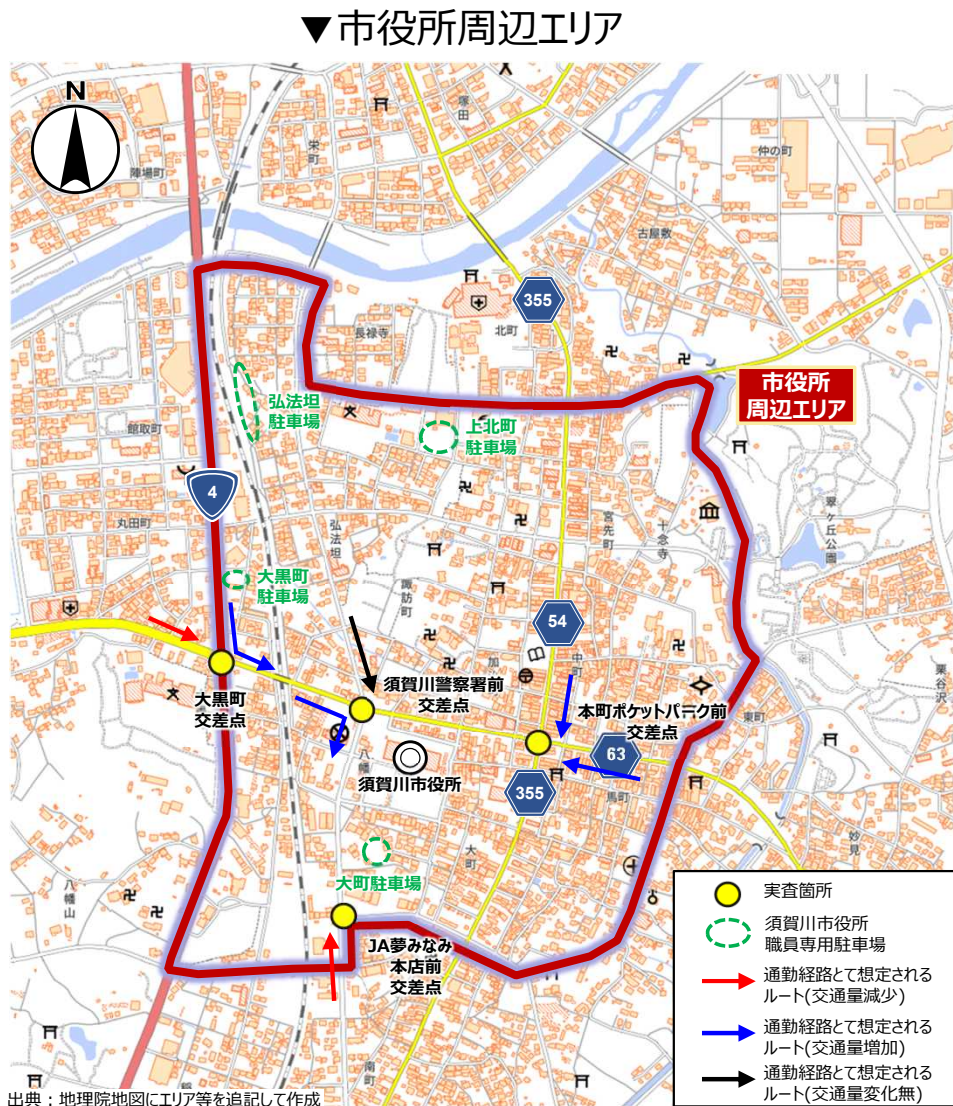
▼JA夢みなみ 本店前交差点の流入速度 (7:30~8:00)



出典：ETC2.0データ

(4) 効果検証（交通量）

- 混雑している7:30～8:00の交差点交通量調査結果を整理した。
- 速度向上が見られた須賀川警察署前交差点の北側流入直進方向では交通量の変化は見られず、本町ポケットパーク前交差点の北側流入直進方向では交通量が5%増加していた。
- 上記より、今年度のエコ通勤では、旅行速度と交通量に関係性は見られなかった。

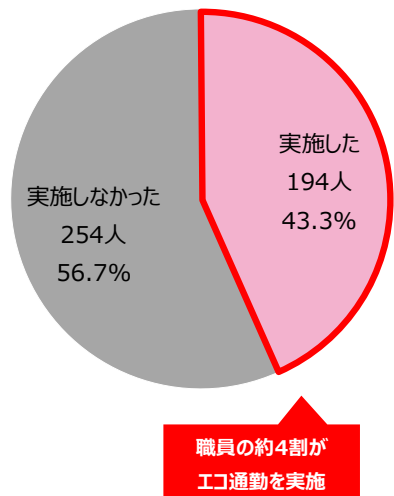


3. 県内3地区のTDM施策について：県中・県南地区

(5) 取組結果、今後の協力意向、今後の課題（事後アンケート結果）

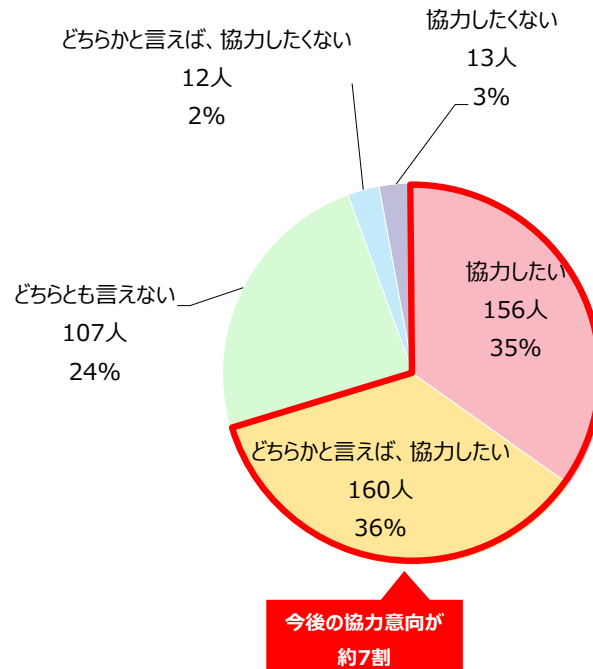
- 回答者のうち、約4割がエコ通勤を実施していた。
- 今後のエコ通勤への協力意向は、「協力したい」、「どちらかと言えば、協力したい」との回答が、全体の約7割あり、協力意向は高い結果となった。
- エコ通勤実施有無別に協力意向を整理した結果、エコ通勤を実施した方の今後の協力意向は約9割、エコ通勤を実施しなかった方の今後の協力意向は約5割であった。

● エコ通勤実施の有無



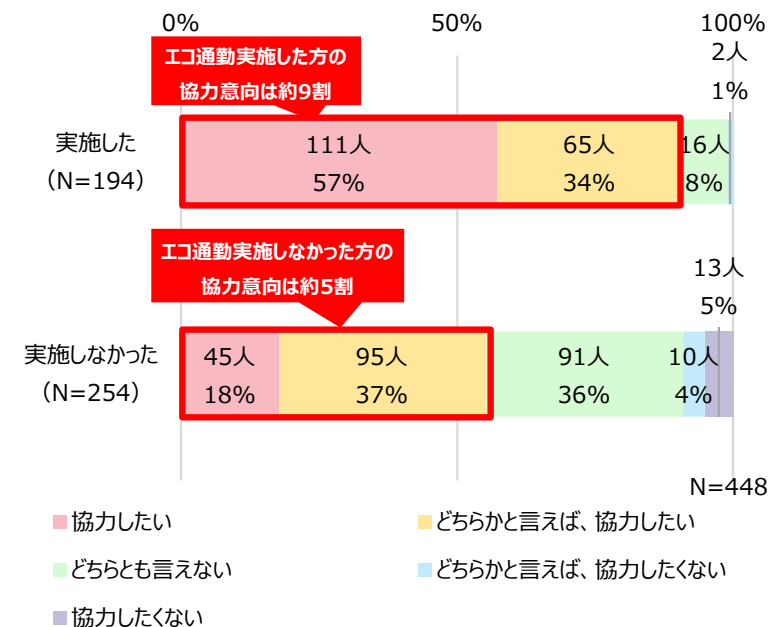
N=448

● 今後の協力意向



N=448

● エコ通勤実施有無別の今後の協力意向



3. 県内3地区のTDM施策について：県中・県南地区

(5) 取組結果、今後の協力意向、今後の課題（事後アンケート結果）

- 取組の感想として、肯定意見については「渋滞の緩和」、「エコ通勤への取組意向」に関する意見が多く、否定意見については、「交通インフラの脆弱性」、「業務の事情」に関する意見が多かった。
- エコ通勤の進め方として、「実施日」、「取組メニュー」に関する意見が多かった。

主な意見

肯定意見	渋滞の緩和（2件）	・いつもの通勤時間を少し（10分、15分）ずらすことでかなり効果があると実感した。
	仕事への好影響（1件）	・早出出勤は通勤の渋滞も無く、電話等も無いので仕事もはかどります。
否定意見	交通インフラの脆弱性（4件）	・居住地から勤務先までの公共交通機関が無いので、取組みが難しい状況。
	業務の事情（4件）	・勤務が変則的であることから、エコ通勤に協力したくてもできないのが現状。
エコ通勤の進め方	実施日（6件）	・実施が難しい時期もあるので、時期を限定して実施してはいかがでしょうか。
	取組メニュー（3件）	・時差出勤は早出だけでなく遅出もアピールする必要があるのではないかと感じました。
		・家族同士、職員同士の相乗りを実施してはどうでしょうか。
自転車活用（3件）	・自転車通行環境を整えることで、エコ通勤実施者が増えるきっかけになるのではないのでしょうか。	

3. 県内3地区のTDM施策について：県中・県南地区

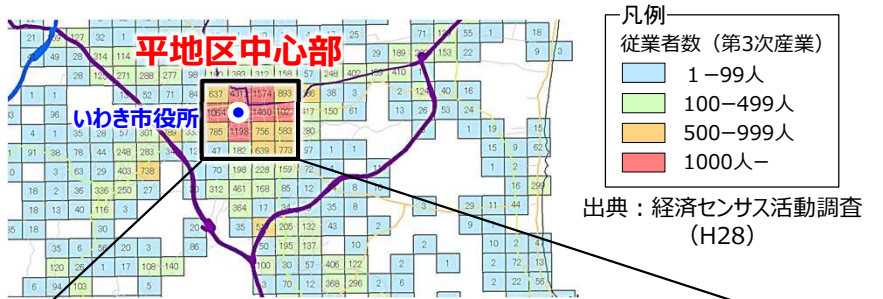
(6) 令和5年度TDM施策 結果の概要

- 今年度のエコ通勤について、速度・交通量の効果検証結果、アンケート調査による取組結果、今後の協力意向、今後の課題を以下に整理した。

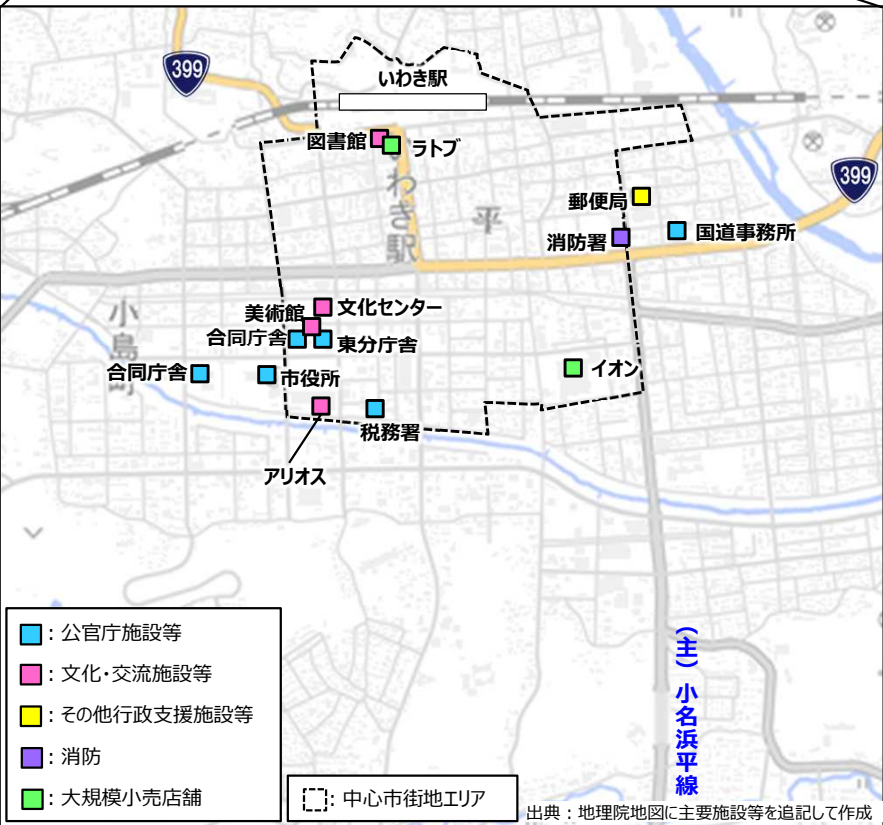
	R5実績（・効果・課題）
速度 (ETC2.0)	<ul style="list-style-type: none"> ・平常時に比べ、エコ通勤強化日の速度は、7:00～8:30で向上している。 ・混雑ピークの7:30～8:00では、周辺エリアの平均速度は1.0km/h向上していたが、職員の利用が想定される多くの区間では速度が低下していた。
交通量 (交通量調査)	<ul style="list-style-type: none"> ・速度が向上している方向では、交通量の減少は見られなかったが、一部交差点では交通量の減少が見られた。
事後アンケート (取組結果、 今後の協力意向、 今後の課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の約4割がエコ通勤を実施。 ・今後のエコ通勤への協力意向は、「協力したい」、「どちらかと言えば、協力したい」との回答が、全体の約7割あり、協力意向は高い結果となった。 ・取組の感想として、「渋滞の緩和」、「エコ通勤への取組意向」などの肯定意見があった一方、「交通インフラの脆弱性」、「業務の事情」などの否定意見も挙げられた。

(1) 平地区の道路交通の現状・課題

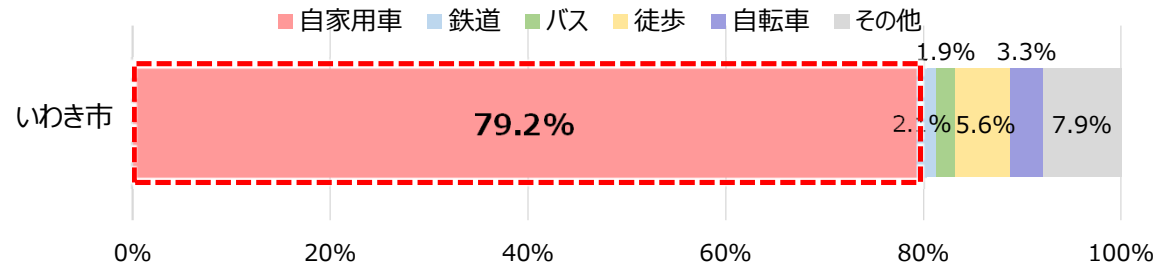
- 平地区の第三次産業の従業者数は平地区中心部に集中しており、主要な施設が集積している。
- 平地区中心部は主要渋滞箇所が集中し、通勤時間帯には速度低下が発生。また、いわき市の通勤・通学手段は自家用車が約8割を占めている。



▼いわき市平地区の速度低下状況（朝ピーク時）



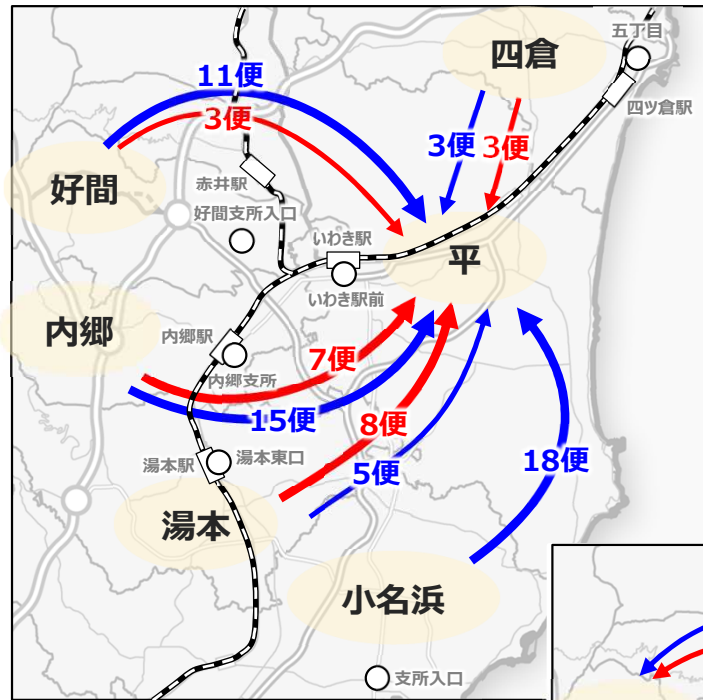
▼通勤・通学時の移動手段別割合



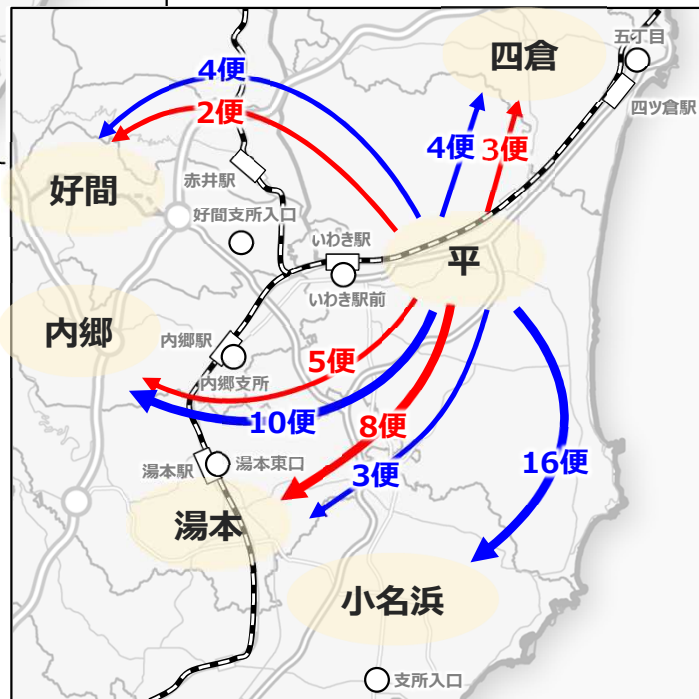
(2) 平地区の公共交通の現状・課題

- 路線バスは小名浜・内郷～平間の運行便数が多く、JRは湯本駅～いわき駅間の便数が最も多い状況。
- いわき駅周辺は駐輪場やサイクリングルート（新川～夏井川ルート）が整備されている。

▼ 主な駅・バス停からいわき駅への便数（朝ピーク時）



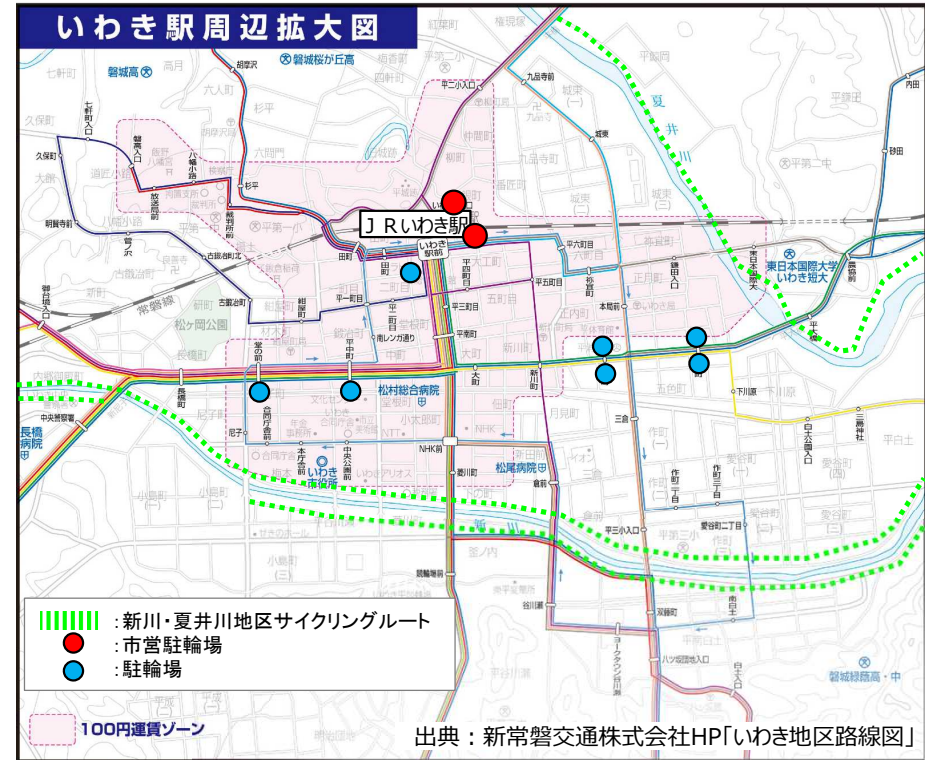
▼ いわき駅から主な駅・バス停への便数（夕ピーク時）



→ : JRの便数
→ : バスの便数
○ : 支所最寄りのJR駅
○ : 支所最寄りのバス停

出典：新常磐交通株式会社HP・JR東日本HP
 ※朝ピーク時：各地区→平地区 7～9時台平日
 ※夕ピーク時：平地区→各地区 16～18時台平日
 ※バスの便数は各支所の最寄りバス停の便数

▼ いわき駅周辺バス路線図、市営駐輪場、サイクリングルート



3. 県内3地区のTDM施策について：いわき・相双地区

(3) 次年度TDM施策の取り組みイメージ

- 次年度のTDM施策は、いわき市平地区中心部において「エコ通勤」に取り組み、自動車交通量の削減等を目指す。
- エコ通勤では自動車で平地区中心部に通勤する人を対象に、公共交通(鉄道・バス)利用の促進、徒歩・自転車通勤の促進等を行う。
- いわき市ではエコ通勤を促進しており、また、職員に対して公共交通利用促進に関するアンケート調査を実施。今後、アンケートの集計結果を基に効果的なエコ通勤の検討を行う予定。

▼TDM施策の概要

対象エリア	いわき市平地区中心部 (第3次産業の従業者数が多い箇所を中心部として設定)
主な目的	いわき市平地区中心部の渋滞緩和
対象者	自動車で平地区中心部に通勤する人
実施内容	「エコ通勤」による自動車交通量の削減 (公共交通(鉄道・バス)利用の促進、徒歩・自転車通勤の促進、時差出勤)

▼エコ通勤により期待出来る効果

項目	期待出来る事象	期待出来る効果
公共交通(鉄道・バス)利用の促進	自動車交通の削減	・渋滞緩和 ・CO2削減
徒歩・自転車通勤の促進		
時差出勤	ピーク時間帯の交通量を分散	

▼いわき市記者発表資料 (R5.12)

③ エコ通勤の促進

- 「クルマから、環境にやさしいエコな通勤手段への転換」を図ることを目的とした国の公共交通利用推進等マネジメント協議会が行っている、**エコ通勤優良事業所認証**の普及に向けて取り組む。
- まずは、市役所から取り組み、市内事業者等に展開。

エコ通勤のメリット

- ① 通勤時間帯の**渋滞緩和**による、地域環境の改善
- ② 公共交通利用者増加による**公共交通サービス水準の向上**
- ③ **CO2排出削減**による地球温暖化防止に寄与
- ④ **健康増進**
- ⑤ 公共交通や環境問題に対する**意識の醸成**



出典：公共交通利用推進等マネジメント協議会

3. 県内3地区のTDM施策について：いわき・相双地区

(4) 周知方法の検討

- 平地区中心部の企業・団体等を対象に、エコ通勤への協力依頼を行う。
- 広報媒体については、自動車通勤者への情報発信を考慮し、歩道橋への横断幕や情報板、ラジオ広報等を実施するとともに、平地区の事業者等の協力も得ながらチラシ配布やポスター等を活用した広報等も実施する。

▼各種広報（案）

広報媒体	方法
ラジオ広報	・ラジオ福島、エフエムふくしま、いわきFMによる周知
横断幕	・歩道橋に設置
情報板	・情報版による周知
看板	・道路に設置
チラシ	・チラシを作成し、平地区中心部の市役所や関係企業・団体等へ配布
ポスター	・行政機関、駅などの交通拠点、平地区中心部企業等に掲示
新聞広告	・福島民報、福島民友、いわき民報への掲載

▼TDMの広報チラシ（案）

▼自動車通勤者へ情報発信のための看板設置状況（磐城国道事務所・郡山国道事務所）



▼横断幕設置イメージ（福島河川国道事務所）



(5) 今後の流れ（予定）

令和6年2月15日

令和5年度第2回いわき・相双地区WG
(道路交通や公共交通の現状把握、TDM施策に向けた検討状況)



令和6年3月6日（本日）

令和5年度第2回福島県渋滞対策連絡協議会
(道路交通や公共交通の現状把握、TDM施策に向けた検討状況)



公共交通利用による実態調査などを踏まえ、エコ通勤の実施計画の検討



令和6年6月～8月

令和6年度第1回いわき・相双地区WG、令和6年度第1回福島県渋滞対策連絡協議会
(エコ通勤の実施計画の報告)

3. 県内3地区のTDM施策について

各地区の今後の方針

- 県北地区、県中・県南地区では、今年度の効果検証結果について報告。いわき・相双地区では、来年度以降の施策実施に向けた検討結果について報告。
- 来年度以降の方針は、県北地区では実施時期を固定して継続実施、県中・県南地区では施策実施意向がある自治体との連携、いわき・相双地区では平地区を対象地域としたTDM施策の実施。

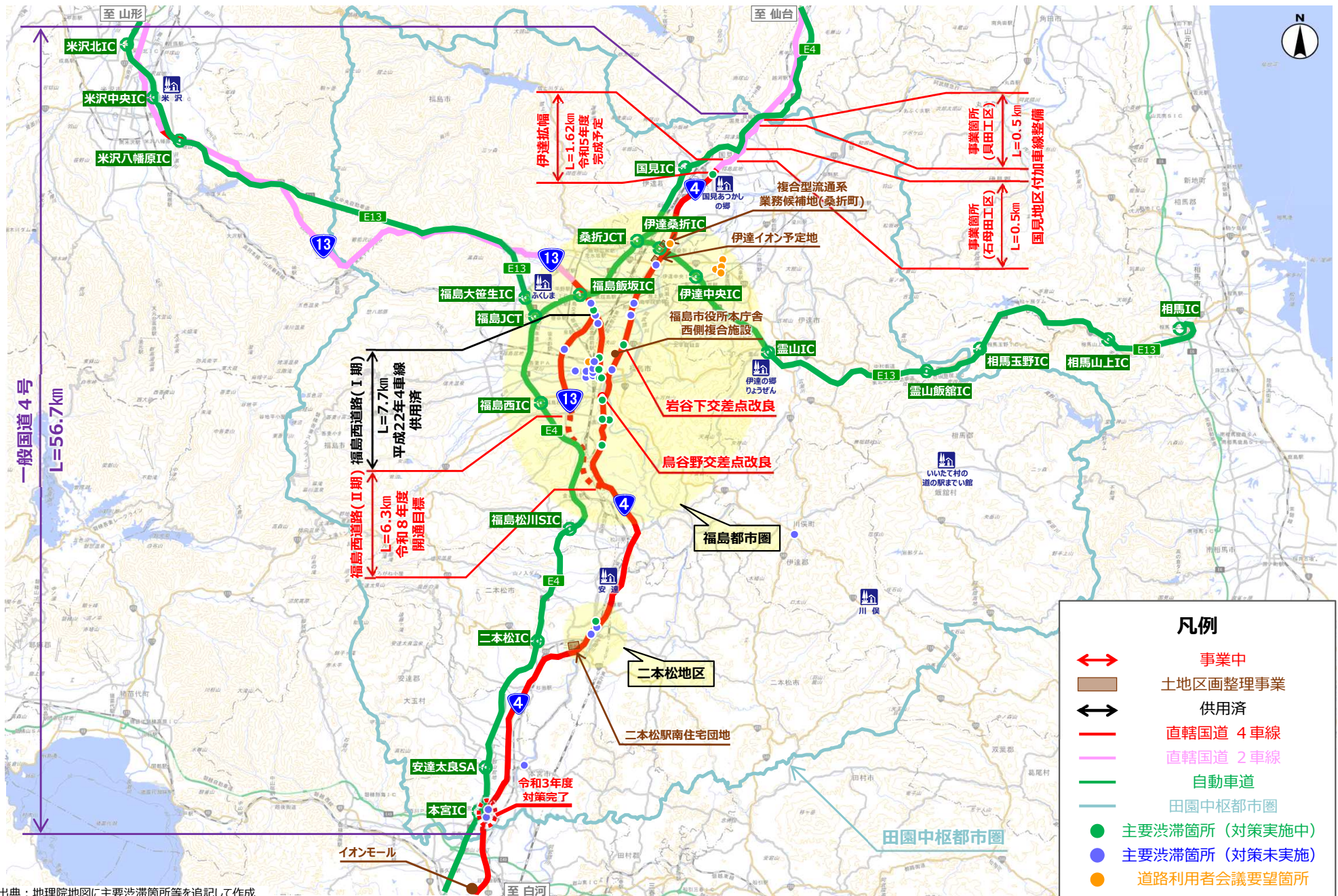
▼各地区の今年度の報告事項および来年度以降の方針

地区	今年度の報告事項	来年度以降の方針
県北	<ul style="list-style-type: none"> ・TDM施策の効果検証結果 ⇒実施期間について、3年間の継続によりある程度定着している 時差出勤によるピーク分散の効果が確認できた 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期を固定(社会実験から本格運用への移行)して継続実施 ・認知度の向上、協力しやすくするための工夫については検討を継続
県中・県南	<ul style="list-style-type: none"> ・TDM施策の効果検証結果 ⇒ルート転換による速度の向上を確認、ただし転換後のルートでは速度が低下 協力いただいた方の来年度以降の協力意向は高いものの、業務内容や公共交通の便数による制約等の課題に関する意見もあり 	<ul style="list-style-type: none"> ・各自治体へのTDM施策の実施意向の確認（実施意向のある自治体に対して実施支援）
いわき・相双	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度以降のTDM施策実施に向けた平地区の現状と課題 ・TDM施策の取り組み内容 ・TDM施策の広報 	<ul style="list-style-type: none"> ・平地区を対象地域としたTDM施策の実施

4. 県北地区の現状について

4. 県北地区の現状について

- Fukushima 田園中枢都市圏の 9 市町の円滑な交通確保のために、一般国道 4 号の渋滞対策の推進が必要。
- 一方、沿線の開発の進展によるさらなる交通需要の増加が見込まれることから、対策未実施箇所における渋滞対策の検討も必要。



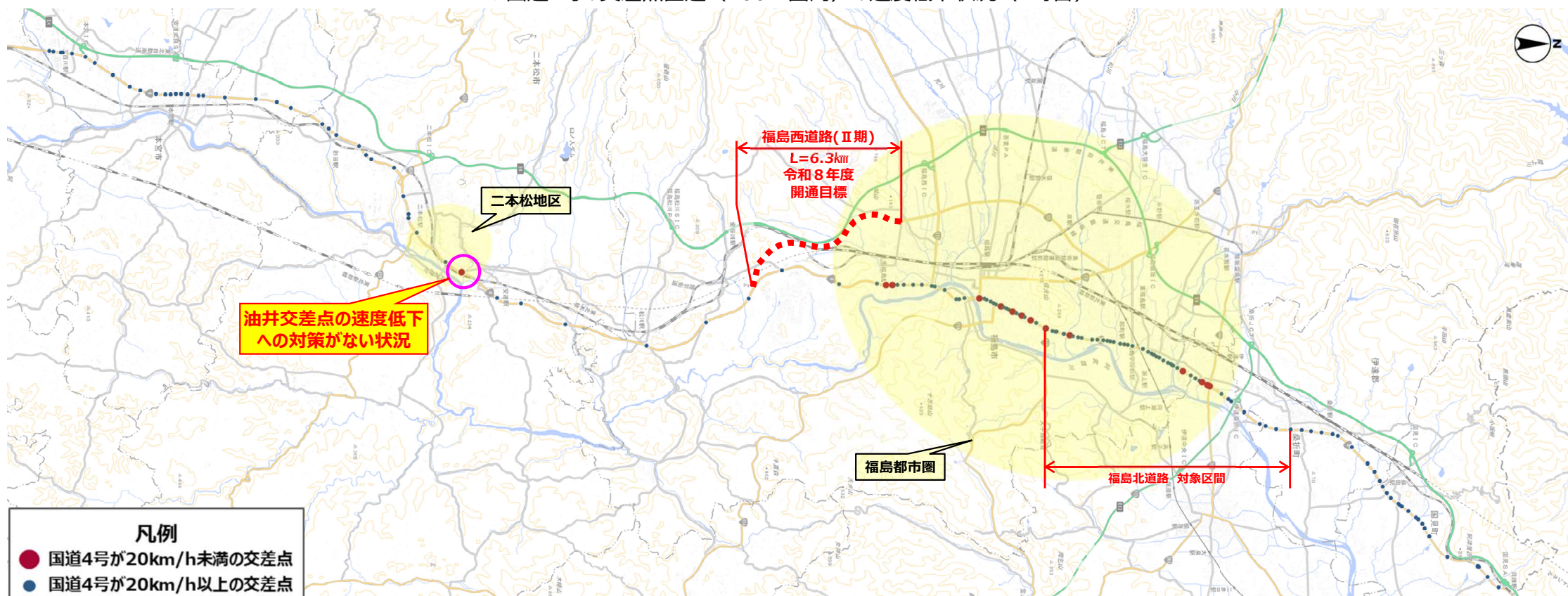
出典：地理院地図に主要渋滞箇所等を追記して作成

4. 県北地区の現状について

■ 国道4号の速度低下状況

- 国道4号の各交差点直近で速度低下が発生している箇所は、二本松地区（油井交差点）と伏拝交差点～伊達交差点間に集中している。
- このうち伏拝～伊達間は福島西道路（Ⅱ期）が事業中、福島北道路が事業化に向けた計画段階評価の実施中であり、将来的に改善される可能性がある。
- 二本松地区は、将来にわたって速度低下状況が改善しない場所となっており、対策検討が必要な状況にある。

▼ 国道4号の交差点直近（200m圏内）の速度低下状況（7時台）

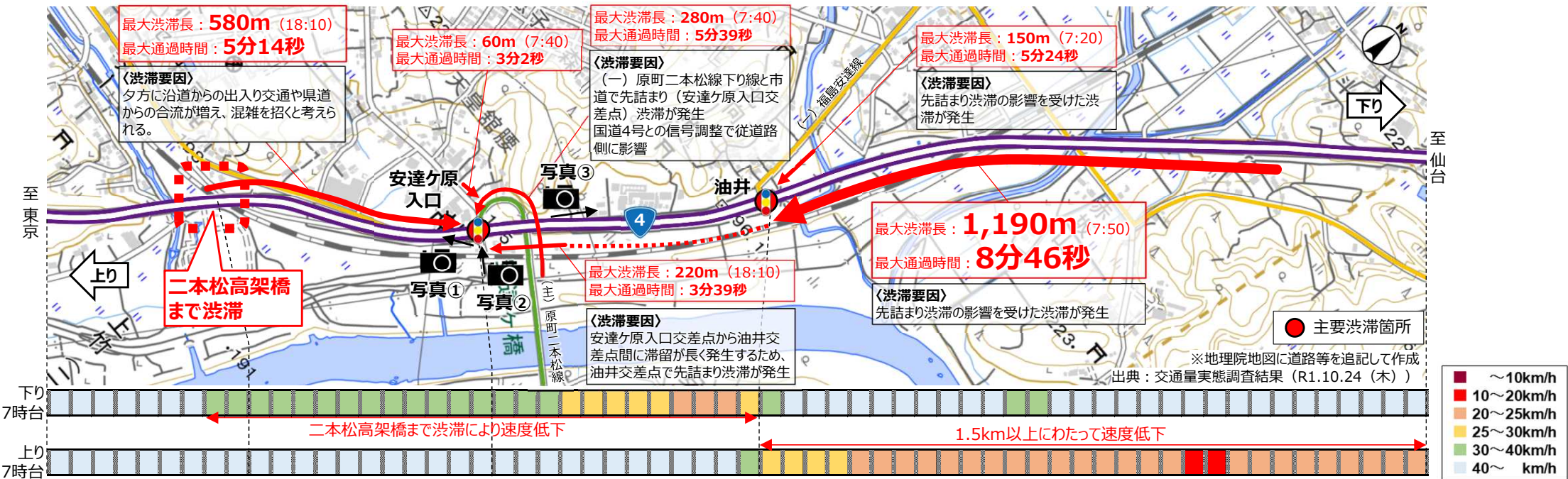


出典：ETC2.0（R5.10月平日7時台）
地理院地図に交差点等を追記して作成

4. 県北地区の現状について

■一般国道4号 二本松地区の交通現況について

- 安達ヶ原入口交差点は朝7時台の渋滞が著しく、一般国道4号(上り)は油井交差点を越えて滞留、下りは二本松高架橋上まで渋滞。
- 従道路である(主)原町二本松線は、阿武隈川付近まで滞留。
- 安達ヶ原入口交差点の北側約600mに油井交差点が近接しており、一般国道4号福島～郡山間のボトルネックとなっているほか、交通が集中することに起因する事故も発生しており、国道4号二本松地区における課題となっている。



R3.12.7 (火) 7時台撮影

5. 今後の予定

5. 今後の予定：県北地区

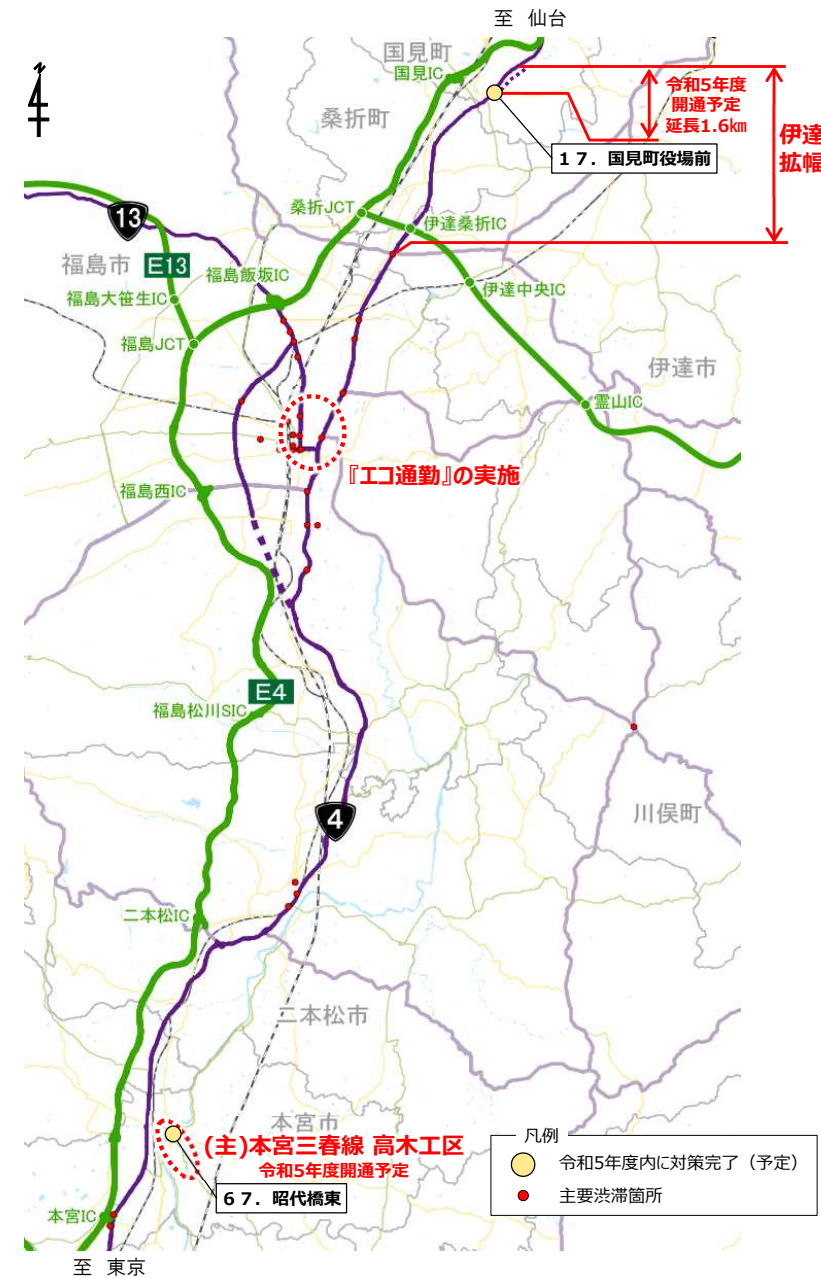
●「国見町役場前交差点」、「昭代橋東交差点」は、次年度に効果検証を行うものとする。

■ 今後の効果検証箇所

事業完了時期	対策事業	対策箇所	効果検証	
			旅行速度分析	渋滞状況
令和5年度	一般国道4号 伊達拡幅	1 7. 国見町役場前交差点	令和6年度予定 (対策完了後に実施)	令和6年度予定 (対策完了後に実施)
令和6年 3月16日 予定	(主)本宮三春線 高木工区	6 7. 昭代橋東交差点	令和6年度予定 (対策完了後に実施)	令和6年度予定 (対策完了後に実施)

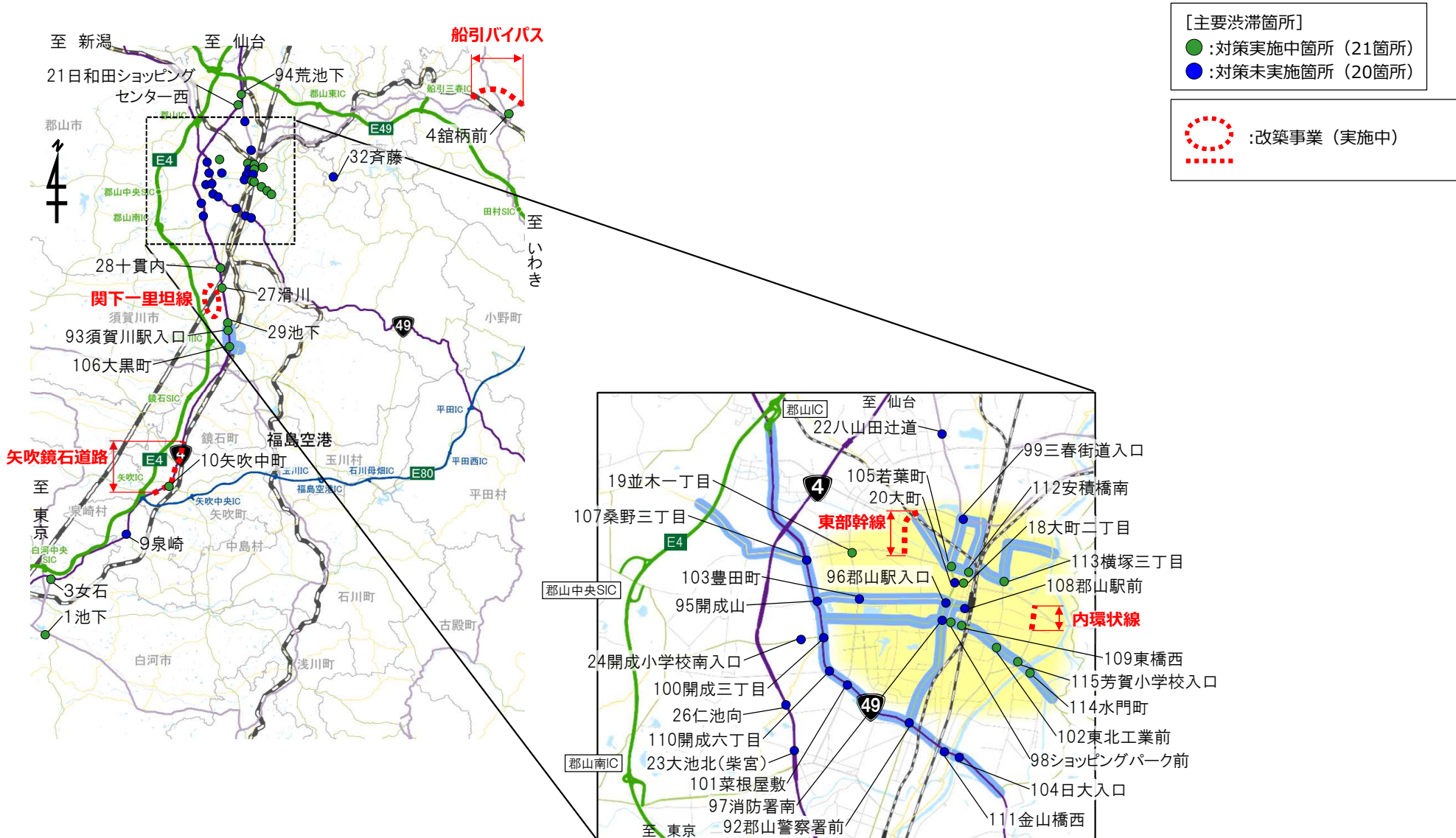
令和6年度 第1回WGに向けた予定

- 国見町役場前交差点、昭代橋東交差点での効果検証
- 令和6年度の「エコ通勤」実施に向けた検討



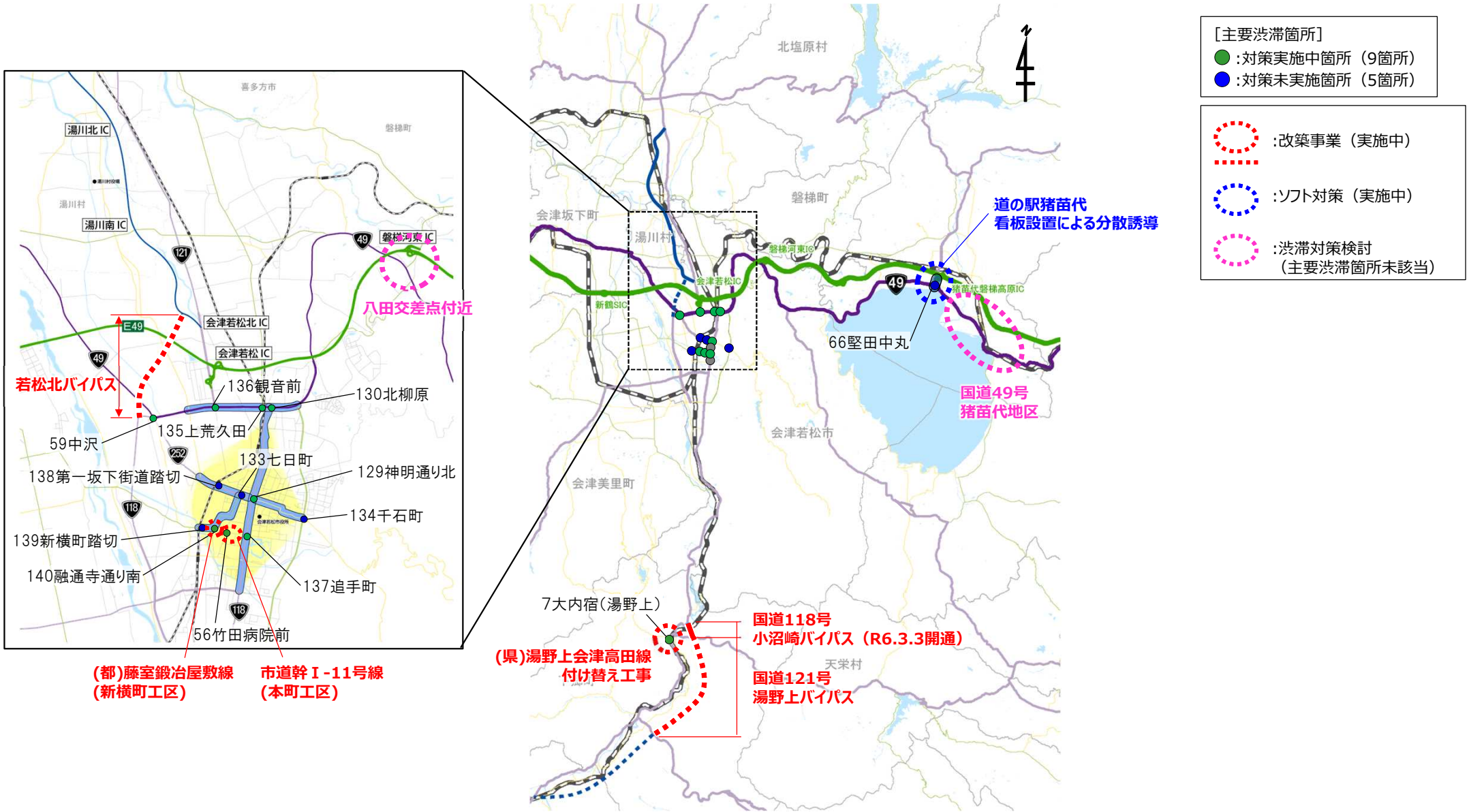
5. 今後の予定：県中・県南地区

- 対策事業未完了箇所は、対策事業を推進（令和6年度に対策事業が完了予定の箇所は無し）。
- このほか、ソフト施策について検討を実施予定。



5. 今後の予定：会津地区

- 対策事業未完了箇所は、対策事業を推進（令和6年度に対策事業が完了予定の箇所は無し）。
- 実施中のソフト対策については継続実施および効果検証。
- 観光期の猪苗代地区（上戸浜交差点、志田浜交差点）、通勤時の八田交差点付近の渋滞について対策検討を行っていく。

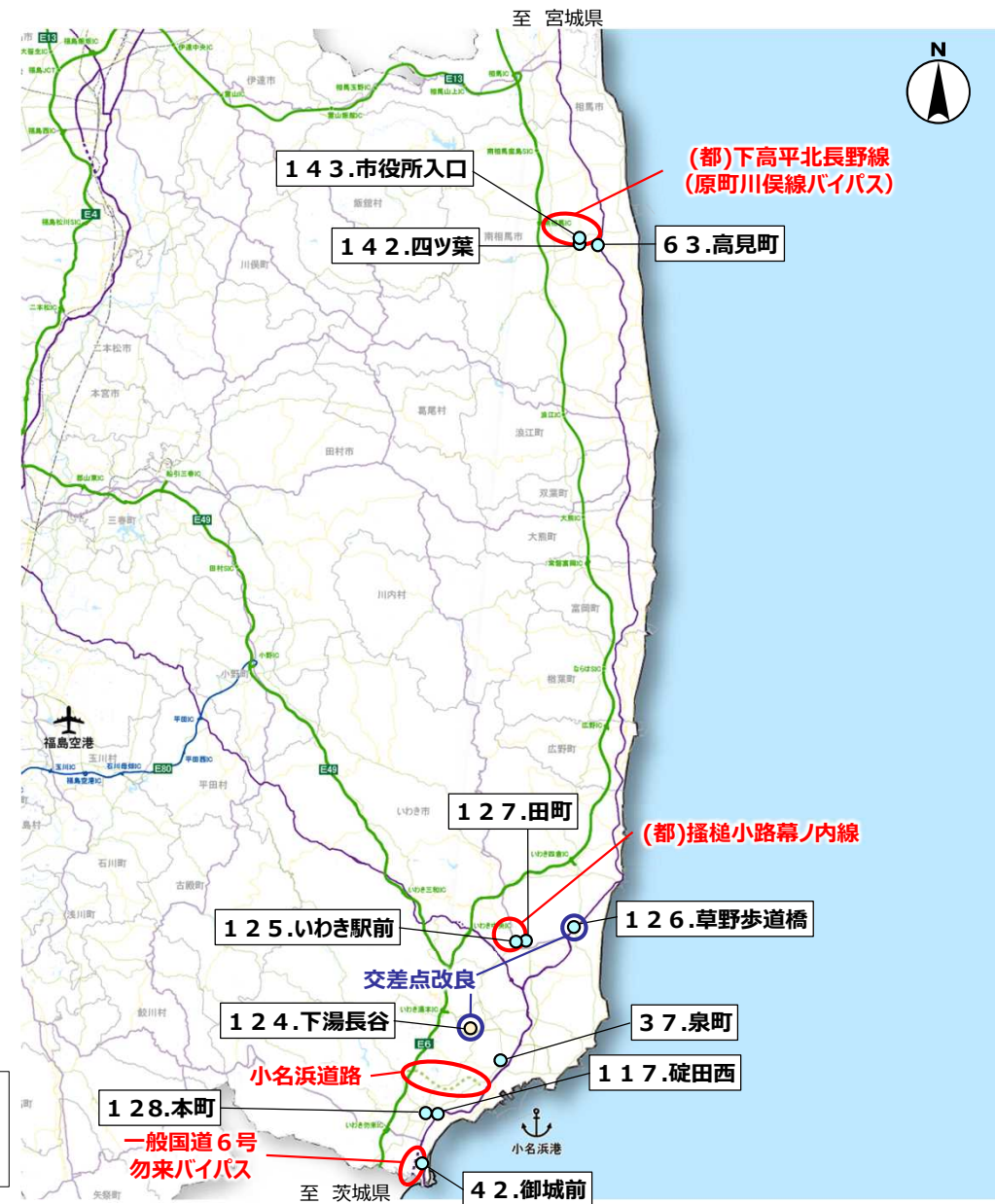


5. 今後の予定：いわき・相双地区

- 対策未実施箇所は引き続き関係機関と調整し、対策実施に向けた推進を図る。
- 対策実施中箇所は、事業完了後に旅行速度及び現地状況を確認する。解除が出来ない場合は、追加の対策事業を検討する。
- 令和6年度以降における渋滞対策の事業完了予定箇所は、引き続き早期の解除に向けて事業の進捗を図る。

■ 今後の解除検討（効果検証）箇所 [主要渋滞箇所]

事業完了時期（予定）	対策事業	対策箇所（11箇所）	効果検証	解除時期（目標）
R6.3	交差点改良	1 2 4. 下湯長谷	事業完了後に分析を実施	R 6 年度
R6年度以降	小名浜道路	3 7. 泉町 1 1 7. 碓田西 1 2 8. 本町	事業完了後に分析を実施	未
	交差点改良	1 2 6. 草野歩道橋	事業完了後に分析を実施	未
	一般国道6号 勿来バイパス	4 2. 御城前	事業完了後に分析を実施	未
	(都)搔槌小路幕ノ内線	1 2 5. いわき駅前 1 2 7. 田町	事業完了後に分析を実施	未
	(都) 下高平北長野線 (原町川俣線バイパス)	6 3. 高見町 1 4 2. 四ツ葉 1 4 3. 市役所入口	事業完了後に分析を実施	未



凡例
 ○ R5年度に対策完了
 ○ R6年度以降に対策完了

● 令和5年度の対策事業完了予定箇所は、県内で3箇所。

■各地区の今後の効果検証箇所一覧

地区	事業完了時期	対策事業	対策箇所	効果検証	
				旅行速度分析	渋滞状況
県北	令和5年度	一般国道4号 伊達拡幅	17.国見町役場前	令和6年度予定 (対策完了後に実施)	令和6年度予定 (対策完了後に実施)
	令和6年 3月16日	(主)本宮三春線 高木工区	67.昭代橋東	令和6年度予定 (対策完了後に実施)	令和6年度予定 (対策完了後に実施)
いわき・相双	令和6年 3月	交差点改良	124.下湯長谷	令和6年度予定 (対策完了後に実施)	令和6年度予定 (対策完了後に実施)

- 今年度同様、来年度も年2回の協議会開催を予定。
- 令和6年度第1回渋滞協では、福島県内の主要渋滞箇所・道路利用者会議要望箇所、TDM施策の実施方針、主要渋滞箇所の解除ルールの検討状況等について報告・協議を予定。

今年度の協議会実施方針

- 協議会について
 - ・来年度も年2回（第1回：6～7月、第2回：2～3月）の開催を予定
- 令和6年度第1回渋滞協における報告・協議内容（案）
 - ・福島県内の主要渋滞箇所について
 - ・道路利用者会議要望箇所について
 - ・TDM施策の実施方針
 - ・主要渋滞箇所の解除ルールの検討状況

6. 災害時の交通マネジメント (情報提供)

6. 災害時の交通マネジメント（情報提供）

（1）近年の動向

- 平成30年7月豪雨で設立された「広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会」を契機に、各地で災害時交通マネジメント検討会が設立されている。
- 令和6年1月に発生した能登半島地震においても災害時交通マネジメント検討会が設立された。

【災害時交通マネジメント検討会設立の目的】

・災害、事故等の発生時、道路被害による通行止めの影響を最小限に留めるため、道路管理者や交通事業者、学識経験者等が連携し、被災状況や交通状況等についての情報を共有するとともに、渋滞緩和を図るための交通マネジメント施策の包括的な検討・調整を行う場として設置

■各地域における災害時交通マネジメント検討会設立事例（一部）

設立時期	検討会	設立理由
平成30年8月	広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会	豪雨災害
令和3年7月	国道16号等災害時交通マネジメント検討会	豪雨災害
令和3年7月	静岡県災害時交通マネジメント検討会	土石流災害
令和4年8月	福井県災害時交通マネジメント検討会	豪雨災害
令和5年7月	福岡県・佐賀県・大分県合同災害時交通マネジメント検討会	豪雨災害
令和5年9月	山陽道トンネル内火災事故に対する交通マネジメント検討会	山陽道トンネル内火災事故
令和5年12月	京奈和道 紀の川 I C 通行止めに係る交通マネジメント検討会	路面変状
令和6年1月	石川県 災害時交通マネジメント会議	能登半島地震

出典：国土交通省関東地方整備局HP、国土交通省中部地方整備局HP、国土交通省北陸地方整備局HP、国土交通省近畿地方整備局HP、国土交通省中国地方整備局HP、国土交通省九州地方整備局HP

6. 災害時の交通マネジメント（情報提供）

（2）背景

- 「令和6年能登半島地震」発生後、主要幹線道路での交通規制発生に伴い、被災地へ流入する一般車両が一部の道路に集中することで渋滞が発生し、支援物資運搬や復旧作業の支障となっているため、渋滞・迂回状況等の情報共有、円滑な人流・物流を確保するため「石川県 災害時交通マネジメント会議」を設立した。
- 内容 ①被災状況について、②これまでの対応状況、③現在の交通状況、④今後の対応（案）

石川県 災害時交通マネジメント会議 （能登半島地震）

日時：令和6年1月12日（金）
15：00～15：30
場所：国土交通省北陸地方整備局
金沢河川国道事務所
（WEB開催）

議 事 次 第

◆議 事

- （1）会議の設立について
- （2）会議の今後の進め方等について
 - ・被災状況について
 - ・これまでの対応状況について
 - ・現在の交通状況
 - ・今後の対応（案）
- （3）意見交換

◆配布資料

- ・【資料1】会議の設立について
- ・【資料2】説明資料

<別紙>

石川県災害時交通マネジメント会議（能登半島地震） 委員名簿

敬称略・順不同

公立小松大学 教授 高山 純一

金沢大学 人間社会研究域 教授 高橋 涼子

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路計画課 課長

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 地域道路課 課長

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路管理課 課長

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長

国土交通省 北陸信越運輸局 石川運輸支局 支局長

石川県 土木部 道路建設課 課長

石川県 土木部 道路整備課 課長

石川県 警察本部 交通規制課 課長

輪島市役所 建設部 土木課 課長

珠洲市役所 環境建設課 課長

能登町役場 建設水道課 課長

穴水町役場 地域整備課 課長

公益社団法人 石川県バス協会 専務理事

一般社団法人 石川県トラック協会 専務理事

中日本高速道路株式会社 金沢支社 道路管制センター 交通管制課長

西日本旅客鉄道株式会社 金沢支社 地域共生室 企画課長

のと鉄道株式会社 常務取締役兼鉄道部長

IRいしかわ鉄道株式会社 安全推進室長

自衛隊 中部方面隊第4施設団防衛班長

自衛隊 統合幕僚監部参事官付 主任

石川県県民ボランティアセンター 事務局長

※関係機関に要請し追加する場合もある

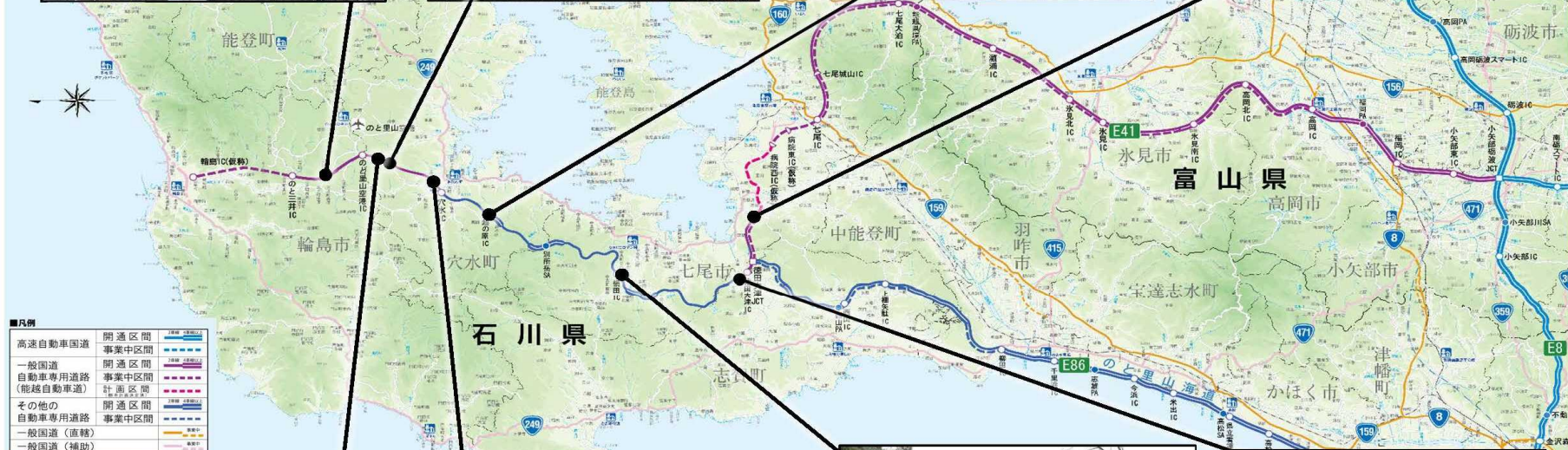
6. 災害時の交通マネジメント（情報提供）

（3）被災状況

● 主な被災状況として幹線道路の被災状況に関係機関と情報共有。

① 主な被災状況（能越自動車道・のと里山海道）

国土交通省
北陸地方整備局



※本資料は調査時点の写真であり、応急復旧が完了している場合があります

6. 災害時の交通マネジメント（情報提供）

（4）これまでの対応

- 道路の復旧状況等について関係機関と共有、渋滞発生による物資運搬や復旧作業への影響を考慮し、記者発表やSNS発信で一般車両の「出控え要請」を実施。

②これまでの対応状況（緊急復旧）



令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況 令和8年1月12日(金) 7時00分時点 国土交通省 道路局

- 1/4から国道249号の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、海側の国道249号の復旧に向け、(一社)日建連により緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からしるの直状の緊急復旧を進めており、既に7方向で通路を確保

緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の 主要な幹線道路	約6割 ⇒	約8割
うち国道249号 沿岸部1	約2割 ⇒	約5割
沿岸部への到達 部2	6方向 ⇒	7方向

※ 1:輪島市門前～珠洲市1区所
※ 2:伊波野～海崎の両方

孤立地区数の推移

1月5日8時	33地区
1月11日16時	22地区

※ 内陸部は天候により
※ 被災状況により通行が困難な箇所が示されている



- 凡例
- 国交省対応 (走行可能)
 - 県対応 (走行可能/この他にも作業を実施)
 - 自衛隊対応 (走行可能)
 - × 被災規模 大
 - × 被災規模 小～中程度
 - × 完了 (緊急復旧含む)
 - 孤立集落 (内閣府防災資料)
 - 孤立集落 (解消済)
 - ★ 復旧業者到達地点
 - 沿岸部への到達点

②これまでの対応状況（SNS発信）



1月4日 出控え要請

【公式】国土交通省 北陸地方整備局 @mit_hokuriku

#石川県 #能登 地方へのお出控えに関するお願い
通行可能な一部の路線では、被災によって道路幅が狭いなど原因で渋滞も発生するなど、円滑な物資の輸送にも支障となっています。人命救助や復旧作業に支障が生じることから、一般車両の能登地方への移動は控えて頂くようご協力をお願いいたします。

午後6:12 - 2024年1月4日 - 49万 件の表示

34 3,640 4,274 148

1月10日 交通状況・出控え要請

【公式】国土交通省 北陸地方整備局 @mit_hokuriku

#国道249号 穴水町乙ヶ崎付近で、水道管損傷による緊急工事を実施しています。現場は #片側交互通行 の規制を行っており、周辺道路は非常に混雑しています。注意して走行してください。

【公式】国土交通省 北陸地方整備局 @mit_hokuriku - 23時間
#国道249号 七尾市から穴水町にかけて交通混雑が見られます。円滑な支援物資の輸送、人命救助、復旧作業に支障が生じることから、一般車両の能登地域への移動は控えていただくようご理解とご協力をお願いいたします。

午後6:46 - 2024年1月10日 - 6.7万 件の表示

3 527 775 17

6. 災害時の交通マネジメント（情報提供）

（5）現在の交通状況

●地震発生後における被災自治体方面の交通量、所要時間等について関係機関と情報共有を実施。

③現在の交通状況(国道249号 七尾市～穴水町間の状況)



③現在の交通状況（所要時間）

七尾市(徳田大津)からの所要時間

	1月6日(土)	1月7日(日)	1月8日(月)	1月9日(火)	1月10日(水)	1月11日(木)
穴水町まで	約2時間	約1時間	約1.5時間	約1時間	約3時間	約2時間
輪島市まで	約5時間	約3時間	約5時間	約2時間	約3時間	約3時間
珠洲市まで	約5時間	約4時間	約4時間	約3時間	約4時間	約3.5時間

・1/4 10:00～ R249田鶴浜東交差点(のと里山 田鶴浜IC接続交差点)で「災害復旧車両を優先した通行制限」を実施
 ・1/5 14:00～ R249大津交差点(のと里山 徳田大津IC接続)で「災害復旧車両を優先した通行制限」を実施
 (のと里山街道「徳田大津IC～上郷矢野IC」交通解放に伴い、田鶴浜東交差点から大津交差点へ通行制限箇所を移動)



・1/7 8:00～ のと里山街道「県立看護大IC」～「徳田大津IC」
 緊急車両等の除外車両以外は通行不可

1/8 大雪

1/10 片側交互通行規制
 水害箇所緊急復旧工事(穴水町乙ヶ崎地区)

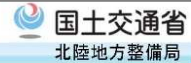
※七尾市からの出発時刻は、7時～9時
 ※穴水町までの所要時間は、七尾市から輪島市と七尾市から珠洲市のうち、所要時間が大きい方を記載

6. 災害時の交通マネジメント（情報提供）

（6）今後の予定（案）

- 災害ボランティアの受け入れ対応、土砂・瓦礫処理の対応等による交通状況の変化に応じた、柔軟な対策を実施できるよう、関係者間で情報共有を図ることを確認。

④今後の予定(案)

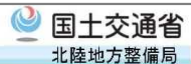


1日も早い復旧に向けて

- ①一般車両の被災地方面への出控えを要請
 - ②ピーク時間帯を避けた行動変容を要請
 - ③道路規制情報、渋滞情報等を幅広く情報提供
 - ⇒ 記者発表、ラジオ、ホームページ、SNS等による呼びかけを継続
 - ⇒ 道の駅、道路情報板による情報発信
- * 通行実績等表示システム情報（北陸地整提供）を共有 → 各道路管理者の確認 → 道路情報として公表
- ④緊急車両（警察・消防・復旧車両）の優先通行を継続
 - ⑤被災箇所における迂回供用の早期解消
 - ⑥段差解消等走行環境の早期改善
 - ⑦webカメラ設置による交通状況監視

11

⑧今後の予定(案)



- ⑧国道470号（能越自動車道）の早期通行止め解除
- ⑨車線運用の変更、信号現示の調整など
 - 例）・主要交差点における信号制御によらない交通規制、信号現示の調整
 - ・啓開、応急復旧完了路線における緊急車両専用の規制、柔軟な専用通行時間の設定
 - ・1車線通行区間（箇所）の仮設信号による片側交互の交通処理
- ⑩渋滞が予想される区間に臨時トイレの設置など
（道路利用者への配慮）

今後の交通状況に応じて、関係者間で情報共有を図り、その時点で必要な対策を柔軟に検討・見直しながら交通マネジメントを実施していく

（今後想定される交通量の増加要因 災害ボランティアの受け入れ対応、土砂・瓦礫処理の対応など）

12

6. 災害時の交通マネジメント（情報提供）

（7）交通マネジメントの取り組み

- 一般車両の「出控え」要請を継続しているほか、交通量の少ない時間帯を併せて周知することで交通分散を図っている。

③現在の交通状況



石川県・北陸地方整備局 で緊急記者発表（1月18日 18時30分）

・石川県
・北陸地方整備局

重要・緊急

令和6年1月18日(木)
取り扱い：配布を以て解禁

国道249号の混雑状況と移動に関するお願い

令和6年能登半島地震で亡くなられた方にお悔やみ申し上げるとともに、被災された皆さまに改めてお見舞いを申し上げます。

国道249号の七尾市大津交差点から穴水町金比羅交差点に多くの車両が集中し、本日18日(木)には、七尾市中島町付近を先頭に交通混雑が発生しました。

移動の円滑化を図るため、①移動時間の分散、②一般車両の能登地方への出控えにご協力ください。

①移動時間の分散のお願い

- 国道249号を使って、北向き(穴水・輪島・珠洲など)に移動する場合
 - ・AM11時以降～深夜の時間帯
 - ・深夜～翌朝7時の時間帯 は交通量も少なく比較的スムーズに移動できます。
- 国道249号を使って、南向き(七尾・金沢など)に移動する場合
 - ・PM6時以降～深夜の時間帯
 - ・深夜～翌日正午の時間帯 は交通量も少なく比較的スムーズに移動できます。

②一般車両の能登地方への出控えのお願い

人命救助や復旧作業のために多くの車両が能登地方に入っています。一般の車両が混在するとこれらの作業に支障が生じることから、一般車両の能登地方への移動は控えて頂くようご理解とご協力をお願い致します。

<記者発表先> 新潟県政記者クラブ、新潟政記者クラブ、新潟県内専門紙、富山県政記者クラブ、富山県内専門紙、石川県政記者クラブ、石川県内専門紙

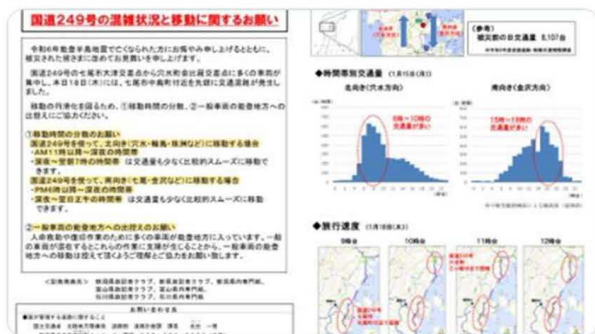
お問い合わせ先

- 国が管理する道路に関すること
国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路計画課 課長 北出 一雅
新潟県中央区美咲町1-1-1 電話 025-280-8880 (代表)
- 県が管理する道路に関すること
石川県 道路整備課 課長 小寺 基
石川県金沢市鞍月1-1 電話 076-225-1111 (代表)

交通量が少ない時間帯を比較的スムーズに移動できる時間帯としてお知らせし、移動時間の分散をお願い

【公式】国土交通省 北陸地方整備局 @mit_hokuriku

【重要：国道249号の混雑状況と移動に関するお願い】
#国道249号 七尾市～穴水町付近に多くの車両が集中し、#交通混雑が発生しています。
移動の円滑化を図るため
① 移動時間の分散
② 一般車両の能登地方への出控え
にご協力をお願いします。
#令和6年能登半島地震 #国土交通省 #道路 #復旧



6. 災害時の交通マネジメント（情報提供）

（8）福島県災害時交通マネジメント検討会（今後の予定）

- 規約（案）・構成メンバー（案）を作成。
- 今後、内容・地域防災計画の位置づけ等について、関係機関と検討・調整（令和6年度～）

福島県災害時マネジメント検討会 規約（案）

（名称）

第1条 本会は、「福島県災害時交通マネジメント検討会（以下、「検討会」という）」と称する。

（目的）

第2条 検討会は、災害、事故等により幹線道路や鉄道が広範囲に被災し、長期間の交通ネットワーク途絶の恐れがある場合における幹線道路の渋滞緩和を図るため、交通マネジメント及び交通需要マネジメントからなる交通マネジメント施策の包括的な検討・調整等を行うことを目的とする。

（所掌事務）

第3条 検討会は次の事項について、検討及び調整、検証を行う。

- 1) 交通マネジメント施策の検討
- 2) 交通マネジメント施策の実施に係る関係機関との調整
- 3) 交通マネジメント施策の実施結果の検証
- 4) その他、必要な事項

（組織）

第4条 本検討会は、別紙に掲げる委員により構成する。

- 1) 必要に応じ、市町村、公共交通事業者、自衛隊等の関係者の出席を求めることができるものとする

（会長）

第5条 検討会には会長を置く。

- 1) 会長は、●●●とする
- 2) 会長は検討会を統括し、検討会を招集する

（事務局）

第6条 検討会の運営に係る事務を行わせるため、事務局を置く。

事務局は国土交通省東北地方整備局道路部、福島河川国道事務所調査課、郡山国道事務所調査課、磐城国道事務所調査課に置く。

（その他）

第7条 この規約に定めのない事項、疑義が生じた場合は検討会の承認を得て定めるものとする。

福島県災害時マネジメント検討会 構成員（案）

機関名 等	所属 等	備考
学識経験者		教授 等
東北地方整備局	道路部	道路管理者
東北地方整備局	福島河川国道事務所	道路管理者
東北地方整備局	郡山国道事務所	道路管理者
東北地方整備局	磐城国道事務所	道路管理者
東北運輸局	福島運輸支局	公共交通機関
福島県	土木部 道路管理課	道路管理者
福島県	生活環境部 生活交通課	公共交通機関
福島県警察本部	交通部 交通規制課	交通管理者
NEXCO東日本東北支社	総合企画課	道路管理者
日本道路交通情報センター		関係機関
福島県トラック協会		関係機関
福島県バス協会		公共交通機関
市町村	(道路管理部署)	道路管理者 ※必要に応じ関係自治体を参集

その他、必要に応じて要請・参集する関係者（想定）

JR東日本東北本部		公共交通機関
福島交通		公共交通機関
阿武隈急行		公共交通機関
会津鉄道		公共交通機関
自衛隊		